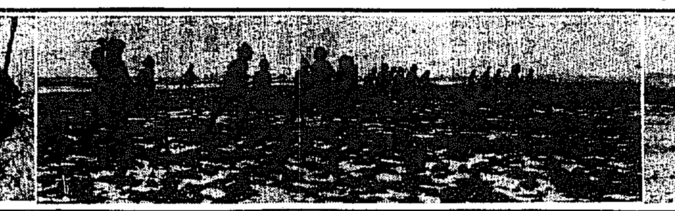
皇紀二千五百九十一年 一九三一年 昭和六年十二月二十六日 THE KEIJO NIPPO (土曜日) (第三種郵便物認可) 第八千六百五十一號

京城日報 夕刊 十二月二十五日(金) 發行所 京城日報社

すき燒 鳥料理 水炊 本町二 喜樂館横 喜久家



寫眞說明 右から[illegible]門方面に向ふ我騎兵隊、步兵の突擊戰、步兵の狙擊陣地

帝國政府の回答骨子

英米佛三國よりの警告に對し

【東京電報】錦州問題に關し英米佛三國よりの警告に對し帝國政府は二十六日それぞれ正式回答を發することゝなつたが、右回答の骨子次の如し

一、列國政府が錦州地方における日支兩國軍隊の間に不幸なる事態の發生せざらん様配慮され居るは帝國政府も諒とするところである、然し乍ら同地方における日本軍は日本臣民の生命財産が現實において匪賊の跳梁により危險に曝露されつゝあるためこれが保護に必要なる範圍内においてこれ等匪賊の討伐を行ひ居るものである、支那との間に進んで新に戰鬪に導き人命の損傷を來すが如き能動的措置を執るの意志に出づるものでないことは云ふまでもない

一、斯くの如き匪賊討伐の必要及右討伐の自由は過般の聯盟理事會においても各列國の諒承されたところにして、日本軍の討伐行爲が何等支那領土に對する領土的野心に基くものでない事は過般來帝國政府は屢次の聲明に依り各列國の猶しく諒承せるところである

一、列國の危惧するところは日本軍と支那正規兵の衝突にあるべきも、右の如き衝突は日本軍の能動的措置によりてのみ惹起さるゝにあらず、抑々錦州地方における匪賊の多くは錦州政府當局の使嗾をうけ暴虐を逞ふしつゝあるものにして匪賊の背後に支那正規軍の存在することは疑ふべからざる事實である、而して日本軍の討伐を受けたる匪賊が錦州城内に入り支那正規軍の庇護の下に再起跳梁を計劃するが如き事あらば同地方の治安は永遠に望むべからず、斯る逃亡匪賊を掃擊して日本軍の錦州地方を進擊するは軍の機宜の措置として已むを得ざるものである 從つて錦州地方における日支兩軍の不幸なる衝突を來さゞらんがためには支那側において錦州政府當局の匪賊使嗾を廢禁すると共に地方において對日不穩の姿勢をとりつゝある支那正規軍の關内撤退を實行し治安攪亂の根源を芟除すべきことこそ其の第一要件である

米政府の聲明書

【ワシントン廿四日發電】米國務省は錦州方面への日本軍進出計劃に關し駐日大使フォーブス氏を通じ日本政府に對し新たなる意思表示をなした旨を本日公表した。聲明書内容左の如し

國務省は十二月廿二日フォーブス大使に對し滿洲駐屯の日本軍が錦州方面進出を計劃しその結果同市とその南方で支那正規軍との、武裝戰鬪行爲再發の惧れありとの明瞭にして根據ある最近の報道に徴し、米政府が抱く懸念を日本外務省に傳達すべしとの訓令を與へた、特に米國軍武官始め錦州における諸國軍武官オブザーヴアは支那軍が挑戰的行動に從事し、又準備の形跡を見出すとの報道に關し日本政府の注意を喚起する樣命じたものである

理事會へ 匪賊討伐通告

【セネヴア二十四日發電】國際聯盟理事會日本代表部は二十四日理事會へ通牒を送り滿蒙錦西方にて匪賊跳梁いよいよ增大しつゝあることを指摘し、日本軍は理事會にて言明せられた匪賊討伐權を行使するの止むなきに至つた旨通告した

豫算問題に關し總監より說明

拓相と總監の會見 進退問題には一言も觸れず

【東京電報】露拓相と今井田總監の會見は二十四日午後二時拓相官邸で四十分間行はれた、今井田總監より

若槻内閣時代に未決となつてゐた朝鮮豫算に關し改めて當局として實現をはかりたい

旨を述べたが、これに對し拓相は何等明答を與へなかつたが右豫算の件は左の如し

▲北鮮開拓事業費昭和七年度以降廿一年まで繼續事業總額六千六百餘萬圓來年度要求百五十五萬圓
▲岡田豫選費昭和七年度以降五ヶ年繼續事業費總額四百萬圓、來年度要求額百四十萬圓
▲私鐵買收費二千餘萬圓
右全部財源を公債に求む

因に進退問題に就ては拓相と總監の間に一言も觸れなかつた

最終閣議 廿七日開會

【東京電報】廿五日は閣議の定例日なるも大正天皇祭につき取止め廿七日午後一時首相官邸にて本年納めの閣議を開くことゝなつた

人選難から

學務部長は存置さる 遲れた部長級異動

【東京電報】內務省首腦部及び地方長官更迭に伴ふ內務省並に地方部長級の大異動は地方長官の迭任挨拶方面からの注文で某縣人選難に陷り詮衡開始以來前後六、七日間を要し漸く二十四日決定發表を見た、人のやり繰りの都合がつかないので前內閣時代廢止されることになつてゐた學務部長は結局存置されることゝなつた

文部省と直轄學校 行政整理 三月頃までに完了

【東京電報】文部省では前內閣以來の本省並に大學直轄學校における行政整理に關し大藏當局と接衝を重ねた結果、この程整理案を決定し來年一月中旬頃から三月中旬

ドウズ氏歸國

【ロンドン廿四日發電】駐英米大使ドウズ氏は軍縮會議につき大統領スチムソン國務長官と協議するため歸國命令を受け三十日歸國の途に就くこととなつた

正貨二百萬磅 印度から發送

【プリマス廿四日發電】正貨二百萬ポンドは二十四日印度から當港に到着した

二十六日の貴衆兩院

▲貴族院 午前十一時貴族院で開院式舉行
▲衆議院 開院式後本會議を開き議長より奉答文起草委員十八名を指名、一旦休憩再開後奉答文を上程可決

選擧對策を第一とし有機的の官憲網

知事及び部長全部にわたり 完全に政友一色

【東京電報】政府は常然六十議會解散を見越して地方官部長級の異動詮衡にも選擧對策を第一として全國的に有機的な官憲網を敷くべく人の配置に苦心した跡は明かである、異動範圍は本省十三名、地方廳九十四名、殆ど全國各府縣に亘り、休職二十五名、復活十二名休職はいづれも民政色の濃厚と見られるもののみである、これで地方關係は知事、内務、警察、學務各部長に亘つて完全に政友の一色に塗りつぶされ政府の地方行政に對する統制は一糸亂れず保たれることとなつた

正規軍と匪賊は既に共同戰線に立つ

地理的にも區別不能 列國依然認識不足

【奉天廿五日發電】最近遼西一帶に跳梁跋扈しつゝある匪賊は滿洲特有の馬賊と異り、其の體格の整一してゐる事、統制の取れてゐる事、上官の命に依り軍事戰略的行動を敏活になしつつある事及び總て舊東北軍の者なる事が今回の我軍匪賊討伐によつて明瞭となつた、然して英、米、佛三國を初め列國は我軍の遼西匪賊討伐の結果錦州附近の支那正規兵との衝突が發展してゐるが、既に正規軍が匪賊に編入され正規兵と匪賊が共同戰線に立つてゐる事實歷然たる以上、我軍の匪賊討伐に際し兩者を區別し得ぬし又地理的に一定の限度を定めることは不可能であると見られてゐる

露骨となつた學良の驅逐運動

北平に再び戒嚴令 運動の黑幕に軍閥

【北平廿四日發電】張學良驅逐を目的とする宿舍運動は愈々北平市内に具體化した、即ち便衣隊を以て市中を攪亂せんため保安隊や學良衞隊の買收に着手せること判明北平當局は今日から再び戒嚴令を布き嚴戒中であるが、運動の黑幕には有力な軍閥があると

山西軍を錦州に派遣說

【南京廿五日發電】第一次全體會議に出席した山西代表は本日會議に、山西軍十萬を動員、錦州に派遣して援助させたしと提議したが、右は山西派東北派連合の學良追出し運動とみられセンセーションを起してゐる

學良の命をきかぬ湯玉麟

獨立の態度を表明

【北平廿三日發電】張學良は湯玉麟に對し再三錦州增援方を嚴命したが、湯玉麟はこれを拒絕せるのみか却つて熱河及び朝陽方面の部下に對し、錦州軍が熱河省内に逃走し來る場合は遠慮なく武裝を解除しこばむものは擊滅して省内に闖入せしむべからずとの命令を發し、獨立の態度を表明した(寫眞は湯玉麟)

錦州軍對策

指揮を仰ぐ爲 榮臻北平に現はる

【北平廿四日發電】錦州東北軍總指揮榮臻は日本軍錦州總攻擊に備へ指揮を求めるため本日來平、支那醫院で診察を受け三、四日後錦州に歸ると言つてゐる

日本軍上陸阻止方命令 東北艦隊の司令に對し

【天津二十四日發電】張學良氏は時局の切迫に伴ひ靑島の東北艦隊司令沈鴻烈氏に對し所屬軍艦を塘沽沖中心に秦皇島・山海關一帶に派遣し日本軍の行動を監視し軍隊の上陸を阻止すべしと命令した

學良の腹心 重大會議開催

【北平廿四日發電】明廿五日張學良、張作相、萬福麟及び湯復渠(代表)宋哲元、榮臻、河北、河西、綏遠、察哈爾四省政府首腦等會合重大會議を開く

社會事業御軫念 朝鮮兩團體に御下賜金

【東京支社發特電】畏きあたりでは夙に社會事業につき御軫念あらせられてゐたが、歲末に際し特に朝鮮の京城輔育院、釜山の共生園に對し二十六日御下賜金ある旨宮內省より總督府へ御沙汰があつた

軍司令官と重要協議 奉天の南大將

【奉天二十五日發電】南大將は二十五日午前九時半關東軍司令部に本庄司令官を訪ひ、本庄司令官より最近における各地兵匪跳梁の實況とこれが討伐計劃、錦州、吉林、黑龍江省の一般政情を聽取し今後の對滿策に就て一時間に亘り重要協議を遂げた

激論數時間後 重要決定をなす

統一政府の組織審議となした 中央執監全體會議

【南京二十四日發電】中央執監全體會議本日の會議は統一政府の組織を審議し激論數時間の後次の如き重要決定をなした

一、行政上の全責任は行政委員長に負はしめ恰かも責任内閣制諸國の首相の如き地位を與ふ
二、國民政府首席は恰かも獨逸、佛蘭西の大統領の如きものとし政治の實際に直接關與せず
三、鐵道部と交通部合併案は決定を見るに至らず

斯くて本日は正午少し過ぎ散會した

解散を見越し井上前藏相起つ

貴院で政府に肉薄さす

【東京電報】民政黨では休會明けの議會は政府が少數黨の故を以て施政方針の演說をすると同時に解散を斷行し衆議院では野黨の質問演說をなす餘地を與へないものと觀悟し、これが對策について協議を凝らした結果解散となつた場合の選擧戰目の中心となるべき金輸出禁止、弗買不景氣對策等について國民に明かにして若槻總裁が井上顧問が議會を通じ民政黨の所信を國民に宣言する外に途がないといふので、いよいよ井上前藏相は二十四日貴族院事務局に質問通告をした、依つて井上前藏相が休會明け即ち一月二十一日午前犬養首相の施政演說後起つて金再禁止弗買不景氣其他財界の諸問題を提げて犬養首相高橋藏相等を向ふに廻はして渡り合ふ事となつたので近來にない緊張味を呈すべく井上前藏相の質問演說は今から注目されてゐる

京城府議十四名辭職

京城府會議員十四名は電氣府營問題に絡みその責任を痛感し二十四日午後十一時左の如き辭職屆を井上府尹の手許に提出した

辭職屆

趣者等は左記の理由に依り辭職致候間此段及御屆候也

左記

京城電氣瓦斯事業は準備調查の結果之を府營と爲すこと京城府四十萬府民の利益なりとの斷案を得之が認可出願を爲すに際り府尹は上級官廳の通牒なりと稱し府營認可出願の提案をなし能はざるを說明せり、京城府會に於て絕對多數を以て決議し京城府民多年の要望たる電氣瓦斯府營の實現は全くその途を絕たれ且つ決議機關たる府會の意思は蹂躙せらるゝに至れり 吾人は府民の代表者たる府會議員として府民に對し其責任重且大なることを感ずると共に爾今に於ける地方自治制度の破壞せらるるに至りたるは實に慨歎に堪へざる所なり、茲に於て府會議員は其存在の意義を失ひたるに由る

昭和六年十二月廿四日

京城府會議員 李弘頤、成松綠、曹秉相、石原道一、李升雨、宋[illegible]、諸豐七、任興淳、渡田虎熊、梁在昶、金在承、朴瑞鎬、金圭翊、芮宗錫、鄭求瑛

大村氏も單獨で辭表提出

成松綠氏語る

右につき辭表を提出した府會議員成松綠氏にその眞意をただせば氏は語る

電氣公營案が一蹴せられてから我々は色々と集つて考へた、公營案が民營案かこれかけ重大問題であり、愼重に考へなくてはならぬことだ、我々が公營案を葬られたと云ふことが正當の理由によるものであれば我々も以て瞑ずることも出來る、然るに府尹が政務總監の通牒なりとの理由で我々の提案を阻止したことは自治政の破壞である、新自治制布かれて半年餘、今後完全なる自治制の運行の義務ある我々はこの意味において默することは出來ない、我々同志十四名が昨夜十一時四十分に辭表を提出したのは公營案の葬られたゝめでなく全く自治の本質を沒却されたことに原因する、觀方によつては府尹の不信任とも云へやう、それでもよい。同志十四名の他に單獨で大村百藏氏も昨夜辭表を出し直に上京した筈だ、氏の如きは全くの民營論者であるが、今回の如き自治制の本質を破壞されるが如きことでは市政の將來まことに憂ふべきであり、民に對して申譯けないと云つて退かれたものだ。實際我々は新自治制布かれて間もなく斯る暴舉の行はれる事を心から遺憾に思つてゐる

岡田大佐歸京

滿洲事變に際し臨時航空機の活動狀況を視察中であつた海軍航空本部岡田相夫大佐は今廿五日午前十時京城驛通過歸京した、なほ同行せる山田眞義中佐、近藤一馬少佐岡田次進少佐は京城驛に下車正午發の旅客機にて汝矣島より歸京の途に就いた

帝國海軍慰問

【東京電報】民政黨總務添田敬一郎、高橋代議士兩氏は黨を代表し在支帝國海軍慰問使として來る廿八日神戶出帆の長崎丸で渡支、約二週間に亘り、上海、南京、漢口地方にある帝國海軍を慰問し併せて政治經濟狀況を視察する

會

年末感謝綜合相互修養會 社京西原徒聯盟では十二月廿七日午後一時から四時迄共益社ビルデイングで開く

人

◇足立丈次郎氏(朝鮮殖産會理事)この程退職明廿六日午前十時京城驛發家族同伴東上
◇高洲規氏(群山日報社長)▲牛尾正一氏(群山府會議副議長)▲戶塚總太郎氏(群山病院長)▲梶太三郎氏(群山商業家)廿五日朝入城浦尾旅館へ
◇寺川宗次郎氏(平壤刑務所長)廿五日朝入城旭屋へ▲村井直三氏(新義州王子製紙工場長)同上
◇森岡保局長(前遞務局長)東京麴町區大手町官舍に轉居

あすの天氣(26)

曇一晴一時曇

高氣壓は國境内蒙及支那直隸揚子江の中間に在り、低氣壓は本邦東方洋上に去つた天氣、半島中部の西海岸は霧があり南鮮所々雪。其他は良好、明日も天氣は一般に良好

『茂平次兇狀』六面にあり

本日夕刊八頁

全日本の女性を語る

俄然 問題を起した 全國に嵐の如き 大座談會

貴女はどんな風に語られてゐるか!!

急告!!

雜誌の選擇は貴女の人格と智識を半ば決定します。正月號の選定は一年間に影響します。誇大な廣告に惑はされてはなりません。どの婦人雜誌が最も女性の幸福を考へてあるか?ぜひ『婦人公論』を!!

劃期的大事業 全日本讀者訪問の大收穫!!

出席者 島中雄作 廣津和郎 下村千秋 新居格 細田民樹 大宅壯一 三宅やす子 細田源吉 谷崎精二 高田保 他特派員一同 訪問班總出動の談論風發!!

そして……此の記事はあなたに何を語つてゐるか?想像や噂で話されたことではない。親しく貴女の故郷の土を踏み女性と膝を交へて得た生々しい印象です。堂々數十頁、貴女は息もつかず讀み下すでせう、何故ならどの頁にもあなたの顏と人物が論じられてゐるからです東京か大阪か?南か北か?都會か田舍か?どこの言葉が美しい?美人はどこに?褒貶は火花のやうに亂れ飛ぶ。未曾有の大座談會です。

素晴しい獨特の四大附錄つきの婦人公論新年號は、斷然物凄い人氣の中心となりました

全國新時代女性總覽 堂々二百名を網羅した豪華グラビヤ版。ありふれた名流婦人肖像ではない、全國津々浦々から明日の日本を約束する女性を總動員しました。あなたの故郷から誰が?興味深く見ながらそこに何かあなたへ迫るものがある

小說と附錄と名記事揃ひで大評判の婦人公論新年號は都會地ではほとんど賣切れとなりました 何故そんなに賣れるか

今すぐ書店へ!!! 是非目次を御一覽下さい 四大附錄共 特價七拾錢 東京丸ビル五階 中央公論社

山小屋に殺到破壊し「わが森林伐採を妨ぐ」
契約不履行の上人夫を追拂ふ
間島琿春縣在の排日騒ぎ

【間島特電】琿春縣の材木商石崎氏は先年來龍井居住朝鮮人馬鴻傑を表面の代表者となし、琿春の支那側材木商茂林公司と琿春縣カミツ江流域にある白樺の伐採契約をなし、本年八月以來同江上流區域に人夫百九十名を入り込ませて人夫小屋七棟を建設、滯留の食料その他を持ち込みすでに白樺二千余本を伐採、一方搬出の設備をなして木材搬出の準備中であつたが支那側の前記茂林公司は最近しきりに契約履行を妨害するのでこれが交渉方を琿春縣當局に依頼しこの兩三日以來石崎氏自身は龍井の間島總領事館にも出頭して同樣交渉方を依頼中であつたが、支那側は突如二十四日正午頃現場にある支那人夫等その他を使嗾して石崎氏の人夫小屋に殺到破壊せしめ、更に食糧その他を强奪、穏かならぬ形勢を示したので人夫のことごとくは難を朝鮮國境の鴎城にさけ、恐怖に戰いてゐる、直接の損害額二萬余圓であると、なほその後の消息不明であるが前記の强奪隊中には琿春大荒溝駐屯の支那正規軍が多數混入してゐた模樣である

殘雪の上に——慘殺された屍
敵と交戰中行方不明の 寺島一等兵の死體發見

【開城廿四日發電】去る二十二日牛莊城における交戰の際負傷のまゝ行方不明となつた開城師團所屬一等兵寺島光の行方につき我軍では入城後直ちに手分けして城內隈なく搜査した結果、廿四日午後三時半に至り牛莊城南門附近に軍服を剝がれ裸體のまゝ殘雪の中に滅多斬りにされた寺島一等兵の慘死體を發見した、同一等兵は廿二日の戰鬪において匪賊の包圍を受け重傷を負ひ倒れたところを逆襲して來た敵に見つけられ痛手を物ともせず死物狂ひになつて敵と格鬪し途に悲壯な死を遂げたものである

銃を突きつけ 蹴る毆るの暴行
漸く支那兵の暴虐から 逃れた高原氏の遭難談

【奉天二十四日發電】白旗堡の支那兵に滅茶々々に毆られ辛うじて虎口を脱し廿三日夜奉天に歸來した高原清一郎氏(廣島縣人)と鎮軍部の慰問として慰問袋を持ち二十二月朔北票に赴くべく奉天より乘車したものであるが、高原氏は二十四日奉天良運通の自宅で銃尻で毆られ出血し紫色に腫あがつた鼻、幾つも瘤の腫れ出した頭を押さへながら左の如く語る

豫期してゐた事ですが實際驚きました、命の助つたのが不思議な位です、廿二日午後三時頃先づ支那軍の最前線錦縣口驛で嚴重な身體檢査をされましたが、無事通過したので安心して次の驛白旗堡に到着しました、ところが列車が停車するや否や驛にかたまつてゐた數百名の支那兵が喇叭を吹きならすと見る間に劍を拔身のまゝ持ち、銃、劍、槍、支那刀をもつて列車目がけて殺到し驛一帶に殺氣張つてゐるので只事でないぞと縮まつてゐると最初に自分等の二等車に入つて來た支那兵は『此處にゐる』と叫んだと見る間にいきなり自分の首筋を掴へ劍銃を突つけ、續いて飛込んで來た支那兵八名に押へつけられ車外に引ずり下されて靴で蹴飛ばす、銃尻で毆る、自分と同行の竹花君も共に雪の積つた驛のホームで痛さをこらへて蹴る毆るの彼等の暴虐な仕打に委せるより致方なかつた、その內列車は發車し自分等二人は驛前の一尺も積つた畑に蹴ころがされシャツ一枚にされて又も滅茶苦茶に毆られた上一人が立つて銃殺と叫んだ、この時は自分は全く死を覺悟した、すると隊長らしいのがやつて來て棍で散々毆つた上哲手を休め首枷をはめて足を荒繩で高手小手に縛り上げ荷馬車に投込み數十騎の支那兵に監視されて引かれ行くこと一里條第四路總司令部と三角旗を掲げた支那兵營の中に放り込まれた、夜に入り寒氣しんしんと迫る雪の積つた庭に投げ出された時は寒さと痛さで身體もきかず口もきけず唯死か銃殺か只死を待つのみであつた、此の時取調の爲め出て來た劉副司令が奉天での知己で『高原君か』と言はれたときは夢かとばかり喜びました、こうして劉副司令に助けられ歸來しましたが身體が痛くて動けません

黄金時代到來で 金掘りに大馬力
再禁止で上り一方の相場に 金鑛業者が積極策

金の再禁止で一躍いきなり一匁五圓した金の値が、市場で六圓から六圓五十錢に賣買され出した、そこで拔け目のない全國の金鑛業者の間で、この

好機會 にウンと金を掘出して一儲けせんものと、逸早くも大規模鑛業者の集合團體たる水曜會、並びに三井神木野金山、大分鯛生金山等の各方面では金增産方法について積極的計畫がはじめられて來た、紙幣が兎に角暖く間に二割以上の値下りを見た上に十錢余の金準備が內地鑛に低落し、更に今後も輸入超過で

金流出 が續かうといふ豫想の下では、『金地金樣々』の世の中である、利にさとい商人や金鑛業者が、こゝぞと馬力をかけ出したのはさすがに當然のことであらう、國內の最近の金產出高は大藏省の調査によれば、一ヶ月平均三百五十貫、年產額四千二百貫、一匁五圓に見積れば金額にしても約二千萬圓である從つてこれが一躍六圓以上に賣れ出した爲金鑛業者は一指を動かさずして約

四百萬 圓からのボロイ儲けが轉がり込んだわけである金の國內使用は値上りで多少は脫解されるかも知れぬが、しかし大體において現在は齒科醫の醫療用として一ヶ月平均六十八貫五百匁、萬年筆のペン先裝飾、蒔繪などに十五貫餘、金箔銀絲用として五十貫餘、時計、眼鏡の緣、その他裝身具裝飾品として七十二貫五百匁合計二百十一貫が市場に必要とされ、その殘り百卅八貫余が

日銀へ 賣られて金準備の足しになつてゐる、これから何萬貫あつても足りないほどの我日銀の金準備に對しては、まさに金鑛山業者の黄金時代である、此際相當の金產國たるわが朝鮮も宇垣總督の產金政策と相まつて『金ちやく』と鑛山師の大騒ぎがはじまらう

重爆撃機 濃霧で滯留
けふ平壌發の見込

【平壌特電】既報廿四日平壌飛行隊へ飛來した耐寒飛行の濱松飛行隊所屬重爆撃機○機は續いて飛來した同○機とゝもに同夜は平壌で休養し二十五日出發○○○へ向ふ豫定のところ朝來濃霧のため午後一時までは出發するに至らなかつた今二十五日は出發せぬであらうと思はれる

天候恢復し 出發す

【平壌特電】二十五日濃霧のため出發を見合せてゐた濱松飛行聯隊耐寒飛行演習の重爆撃機○機は天候恢復し同日午後一時三十五分○○機同四十分○機出發○○○方面に向つた

潜入匪賊に 我兵狙撃さる
一名負傷す

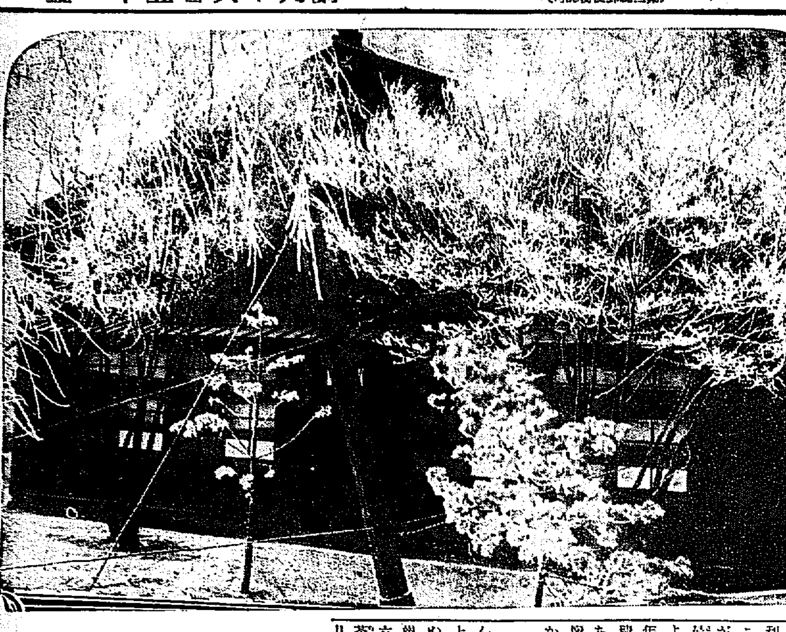
【南滿開城廿四日發電】大拂曉第○○聯隊櫻井大隊麾下の佐野少尉以下三名が牛莊城內巡邏中、突如潜入せる數名の匪賊より狙撃され直に應戰したが賊は折柄の薄暗に乘じて逃走した、敵彈のため○○聯隊上等兵鈴木高保(福島縣人)は上膊部に貫通銃創を受けた

狸庵内相の「狸の話」や 文部大臣の「鳩ポツポ」
大臣をマイクの前に出し 趣向のAK新年プロ

【東京電報】AKでは目下新年プロの新趣向に日夜大馬力中だが、廿四日までに決つたところでは演藝方面にはこれといふ大したものもないかはりに、正月元日から新大臣連中一人づゝ引張りだそうといふことになり、先づ元旦はラヂオの本番に□□相が國民一般に對して挨拶し二日は鳩山文相が童話『鳩ぽつぽ』を三日は中橋狸庵內相がお趣味講座『狸の話』を四日は東郷上原元帥の外荒木陸相、大角海相がそれぞれ出て軍隊の話をなし引續いて高橋大藏大臣の『お金の話』犬養首相の精神修養談などである

軍司令官に 銘刀を贈る
釜山の大倉氏

【釜山電話】釜山修養團支部長で大倉喜八郎の孫に當る大倉米吉氏は二十三日本庄軍司令官に秘藏の村正の銘刀を寄贈したこの銘刀は二尺六寸のわざもので伊國有備門愛用のものだとのことである



珍らしい霧氷

あゝ霧氷だ。昇る露にしつとり濡れた裸樹がその尖つた枝から幹にいつぱいに粉をまき散らしたやうに白銀の輝きを見せてゐる。黎明、昇る太陽に樹木にしつとり抱きついた霜ごだきの霧がそれつきり未練の珍しい水晶宮か。楓、ポプラ、紅葉、アカシヤ、木といふ木がみんな霧氷に飾られ頭上を交錯する電線にも銀の糸が遠く尾を引いてゐる。お伽ばなしの國にはこんな景色もあらう……すがすがしい朝だ。それにしても今日は何日だつたかなア……デパートの戸口に見るクリスマスツリーのそれのやうに樹は霧氷に美しいデコレーションであつた。

霧氷は夜間に降りた濃霧が寒氣に凍つて木などに白く着いたまゝになつたもので常にある現象ではない珍しいものです(寫眞は龍山にて所見)

駐露日本大使 暗殺陰謀暴露す
首謀者は某國外交官 露都の耳目を聳動

【モスコー廿四日發電】露國當局は今回駐露廣田大使に對する暗殺計畫による日露兩國の國交破壞の陰謀を發見したので、その計畫者は外國の駐露外交官である關係上外國の首腦部に對し外交官の本國送還方を要求しその承諾を得た旨を本日公表した、右計畫者といはれる某國外交官が果して何れの外國人であるかは一切發表されず謎の事件としてセンセーションを惹起してゐる

聲を限りの萬歳と 軍歌に感激の一場面
大願成就の姫路師團の通過に 龍山驛頭に湧く歡呼

他師團の出征を他目に眺め羨みつゝ肉の鳴るのを押へなかつた姫路第十師團けふやつと大願成就し出征の命をうけ勇躍渡滿の途についた、大半は運送船にて旅順、大連方面に向つたが、作戰の都合にて○○○名は昨日午後釜山に上陸、沿道各地の旺んなる歡送迎を受けつゝ感激でのもので今廿五日午前九時三十分十數輛の臨時軍用列車に分乘し龍山驛ホームに到着して來た冬の朝とはいひながら稀なる暖さのことゝて歡送迎の群衆も多く聲を限りに萬歳、萬歳を連呼すれば、將士も眼に感激を浮かべつゝこれまた聲も涸れんばかりに萬歳を以て應へしばし昂奮の劇的シーンを演じ、やがてホームに整列、隊伍を整へて驛前鐵道局構內食堂に入り將校婦人會員、愛國婦人會員の眞心こめたる接待にて朝食を喫し、休憩一時間の後又々嵐の如き歡呼の聲に送られ北行した京城驛にてもホームを埋める大群衆はつて久しぶりの大部隊を歡送その中ので歡迎した、今日は大正天皇祭で各官廳は休日のことでもあり學生は休暇となり、午前中にも拘らず個人の見送り多く團體には例の如く在鄉軍人、青年訓練所、修養團、愛國婦人會、將校婦人會等あり京龍二驛には名士の顏もチラホラ見えた

次の世界大戰は 果していつ來るか?

世界の有名な學者、軍人、科學者等々が豫言發表した世界大戰に關する大草見『現代』新年號にあり各方面で問題になつてゐる。

歡送裡に 後續部隊通過

十師團出征軍の後續部隊○○○名は今日午後四時五十三分龍山驛着同五時五十五分同驛發、同六時二分京城着、同六時七分同驛發にて先發部隊同樣盛んなる歡迎送りをうけて通過した

特に別府班 申込受理
九州旅行團

京城驛主催、我社後援の九州觀察團および別府湯治團はその後續々申込あり廿九日の出發當日までには相當數に達する見込であるが、新らしき試みとして別府班は二十名の團體申し込みには日程變更に應ずることゝなつた、九州班は三十八圓、別府班は十八圓、年額以下の費用で足りる

赤十字の 稻田氏辭任
後任は相馬氏

赤十字病院稻田外科部長は今回同業の都合め部長を辭職した後任として九大外科において令名を馳せた相馬第二氏が就任することゝなつた

貧困者に寄附

年越を控へて貧困にあえぐ恵まれない哀れな人々に同情した府內漢江通一ノ一伊藤商行主伊藤大次郎氏は龍山署を通じて金五十圓をこれが救濟に寄附したので龍山署では近正月前に有意義に配分することになつた

重傷を負はせ 金を强奪す
平南龍江の强盜 鎭南浦で逮捕さる

【平壌特電】二十四日午後十一時頃平安南道龍江郡吾新生面果樹園雇人林錫動(二〇)は同面農金觀相(二〇)の牛車にのつて晋新面の共同墓地附近の道路を通行中牛車から飛び降り小刀で金の頭、頸等を斬りつけ瀕死の重傷を負はせ現金二十八圓八十四錢を强奪逃走したが、二十五日未明鎭南浦署に逮捕された

年末の 交通取締
あす本町署で二回行ふ

本町署では廿六日年末一齊交通取締りを行ふことゝなり第一回は午前九時卅分から十時卅分まで、第二回は正午から午後一時まで各一時間に亘つて管下各派出所を總動員して步車道の區別、車道三線道路の區別、步車道における左側通行、路上物件放置、路に撒水禁止路上スケートその他遊戯禁止等を嚴重取締ることゝなつた

目方の不正 摘發處分
ごまかし商人に大痛棒

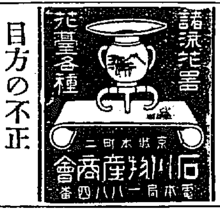
廿三、四兩日に亘つて行はれた本町署管內の不正商人摘發の度量衡器檢査並に販賣商品の斤目檢査の結果は相當多數の商店に亘り違反度量衡器および商品があり、これ等は何れも假差押、處分をされ告發をまつて相當處罰される模樣であるが、廿五日更に管內數ヶ所に臨時所を設け斤目不足の商品を摘發することゝなつた

酒の御用意は今!!

破竹の勢ひで米がどんどん騰るので酒屋は値上を見越して買惜んで居るが櫻井町中井酒造場では日頃の御後援に報ゐるはこの時なりと一圓五十錢の優等酒を只の八十錢にて商賣氣を放れた最後の大奉仕をなす由定めし時節柄大好評を博せん

乘客の生存者十四名 婦人の行方不明廿七名
八重山丸の殉難者詳報

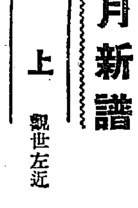
【大阪電話】八重山丸沈沒のため今治商船事務所から廿四日午後八時大阪商船本店に達せる情報によれば乘客中の生存者十四名で行方不明者は卅名(內廿七名は婦人で三名は男子である)船員の生存者卅六名、行方不明四名である


諸流花器 花臺各種
京城本町二 電本局一八八四番 石川產商會

純國產品 ニツトーレコード

一月新譜

謠曲 葵上 觀世左近
櫻狩 榎本芝水
常盤丸 竹內旭禪
相撲 三遊亭金馬
宿がへ 桂春團治
初夢
鑑賞說
國定忠治 中村久太郎
荒木又右衛門 島津健二
うぐひす
堀川猿廻し 竹本南部太夫
春にも雨
深川・さのさ 揚羽家延八
勸進帳
津輕じよんから節
津輕小原節 長谷川芳子
正調博多節 博多菊枝
長唄 鶴龜 芳村伊四郎 杵屋和吉
花嫁人形 坂本都子
だから淚好きなのよ 朗かな水兵さん 丸山和歌子 二村定一
タバコの煙 貝塚正
娘曲藝師
露營の夢
浪花節 梅ヶ枝 雲井式部
孝子萬兵衛 京山小圓
三方日出鶴 富士月子
慶安太平記 木村松太郎
壺坂 梅中軒鶯童
謠曲 高砂 梅若六郎
かわいのあかちやんのラッパ兵 宮下明子
さくらんぼ
めでたいニヤゴダンス
伽か萬歲
お正月
ひよこ
君ヶ代
君ヶ代行進曲
日本陸軍
國の防日本
日東蓄音器株式會社 東京・大阪・名古屋・九州

月やく 安全流下の責任藥

大和國生駒町保育園前
不安なトマリで氣分惡るく ムネツカエ 食慾進まず人知れず御心配の方 ゲリや腹痛のみの無効藥に失敗し手當の方法に御困りの方はあれこれ迷はず最も古き經驗と信用を生命とする私方へトマリの月數を御書いて御手紙で御相談下さい身體に少しも害なく安全に流下する責任付良藥を委しく秘密に無料で御知らせ致します 體驗者大喜こび
辻野莊園 電話二〇〇番・三〇〇番
御注意 最近人達はせの無効藥多し藥の選定を誤る勿れ

公告
平壤地方法院
復權申立公告 京城地方法院
復權申立公告 京城地方法院
京城名物栗饅頭

煙突不要で御座敷用
ガソリンストーブ
京城本町二 電本四三八〇番 三加美商會

京城本町 塚谷洋品店
御贈答品

純毛シヤツ	Y1.30より
靴下	Y1.20より
ネクタイ	Y0.50より
ワイシヤツ	Y1.50より
セーター	Y3.00より
スカーフ	Y1.00より
毛チヨツキ	Y2.00より
手袋	Y0.30より
銀貨入レ	Y0.10より

京城府北米倉町九三 耳鼻咽喉科 醫學博士 上田隼人 病室完備 電話(光)本局二六二四番

旅行中に付年末年始欠禮仕候 京城旭町二丁目 高橋金吾

京日案內
求人 年齡四十歲前後の婦人にして家政の手傳を求む委細午前中面談 電本本局一九五〇番
金融 京城本町二丁目 伊東大生堂 電本本局九七六番
貸家 水道其他設備完全 電話光化門
貸家 設備瓦斯水道完備 電話光化門
重詰 正月お重詰御用命に應じます 電本二八六〇番 花月食堂
任宅 を求む 貸井町附近 久米家方
金融 京城御成町五三 永田
恩給 金融 京城 商會
運送 引越運送 電本二一七四
三越 京城本町 質入
特別案內
給仕採用 年齡十五歲以上十九歲迄の女子 京城南大門通二丁目 東京火災保險 京城支店
產婦人科 入院隨意 漢江通 芦刈醫院 電話龍山一〇九番

この事實を全國臨床医家より謹告す

わかもと

ヘーフェ菌劑が、今日の治療界に如何に重要なる地位を占めるものであるかは、諸賢の夙に熟知せらるゝところ、東京帝國大學名譽教授、澤村眞博士の發見にかゝる『わかもと』が、ヘーフェ菌劑の始祖として、今日もつとも廣く使用せられ、各地大學大病院等に於て賞用を蒙つて居りますのは、弊會の深く光榮とするところであります。

服用者の數は萬を以て數へ、臨床大家諸賢の報告以外に、本會醫務課の接受する服用者自身よりの報告はまた數千に達して居ります。その適應症の廣汎なる、効果發現の神速にして强力なる、在來の對症療法に馴れたる眼を以てすれば、まことに驚異に値するものがあります。

『わかもと』を患者に日常投與せらるゝ諸賢は、勿論かくの如き實例に遭遇すること屢々であらうと信じますが、こゝに本會の接受した數例を掲げて御參考に供します。これによつてヘーフェ菌劑應用上何等かの示唆を得られゝば幸甚であります

東京帝大澤村名譽教授發見　專賣特許　新藥

胃腸疾患・呼吸器病　虚弱乳幼兒・姙婦産婦　常習便祕・慢性下痢

人體には、生れながらにして、『自然癒能力』が具有されてゐる——右の能力にして旺盛ならむか汎ての疾患は軈て消失せしむる——『わかもと』の内服は、人體の自然癒能力を倍加するが故に、一劑にして良く万病解決の實を擧ぐる

胃腸衰弱

實驗報告　福井　竹原　武

（前略）私は本年三月卒業する一中學生ですが小さい時より胃腸病で弱つて居りました。家が商用なので、有るにまかせて胃腸の藥は手當り次第用ひましたが少しも良くなりません。温泉に三年も行きましたが同じでした。大正十五年中學校へ入りましてからも、藥は相變らず飲み續けて居りましたが、元氣はなく顔色は蒼く實に不愉快な學生時代を過して居りました。五年の時スポーツに志し野球をやる樣になり間もなく選手になりました。しかし病弱のせいかランナーとなつて走壘する時にも息切れがして思ふ樣に走れません。

ところが昨年十月頃店へ新荷が到着した中に「わかもと」が入て居りましたので、初めて試して見ました處、五六日後腹の具合が大變よくなり、息切れもしなくなりました。一ケ月分飲む中に今迄苦しんだ胃腸病はけろりと忘れる樣になり目下スポーツにも益々熱中して元氣でやつて居ります（下略）

肺尖

實驗報告　茨城縣　保坂岩一

昭和四年東京順天堂病院で肺尖と診斷されまして以來、あちこちと海岸などを轉地致し療養して居りましたが、一向に思はしくありませんので只今自宅で療生中です、昨年十二月「わかもと」を知り只今まで引續き服用中ですがその經過を御報申します。

服用前まで頑固な便秘が二日目から軟便となつたのには驚きました。また全然食慾がなき爲、無理に呑み込み主張の處、四日目頃より急に食慾が出たのには私よりもまづ附添の者がびつくりしました。身動きも大儀であつた私が昨今は自分で寢台を戸外に出して青天井とニラミ競べをしてゐます、「わかもと」のお蔭で大いに自信がつきました、今後は絶對に「わかもと」は離せません、近所の人にも教へてあげてゐます。下略

母乳不足

實驗報告　三重縣　竹原せい

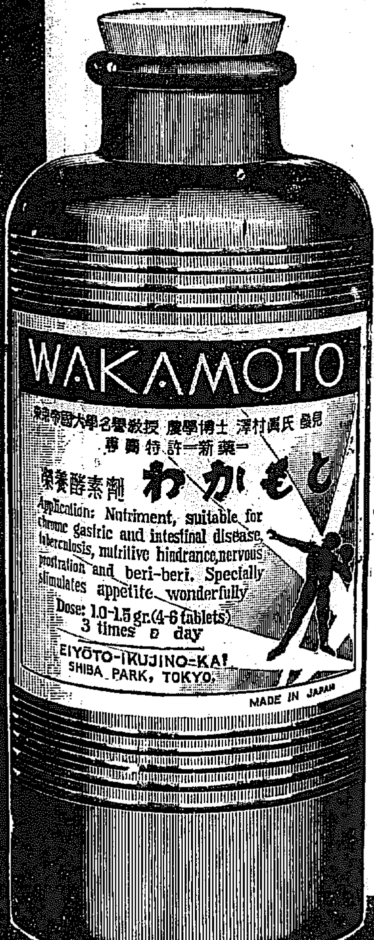
私は今度で三度目のお産でございます以前はこんな事はありませんでしたが、今度はどうしたものかさつぱりお乳が出ませんので主人が胃腸のために用ひて居ります「わかもと」を飲みましたところ、急にお乳の出が多くなり喜んで居ります、で試みに服用をやめますと、お乳の出が急にへりますのには驚きました、近所の奥さまにもお教へしましたところ、やはり急に母乳が出る樣になつて大變喜ばれました。

肺結核

實驗報告　東京　中井廣之

輕症の肺結核患者ですが、八月末突然の大喀血のため、醫師に三週間余の絶對安靜を命ぜられました。醫者の看護のお蔭で肺の方は幸と快復に向ひましたが、絶對安靜に依る運動不足の所以か、今迄何んともなかつた腹の具合が狂ひ出し頑固な便秘が續くかと思ふと、一寸した下劑がきつかけで今度は慢性下痢を起すと云ふ始末、何より大事な榮養が摂れず閉口致しました。丁度見舞に來て與れた友人が「わかもと」を奬めて與れました、そんな生ぬるい榮養劑……と内心思ひながらも兎に角早速服用致しました。初め二三日は、たゞ一寸面白い味がするな位に思つて居ましたが、五、六日する内に妙に「わかもと」の味が好きになり、そしてその頃には何日の間にか下痢も止つてゐるのに氣がつきました。續けて服用して居ますが其後は便秘も下痢も起さず、日と共に食慾も増進して參りました。

右の樣な次第で私は「わかもと」の整腸作用及び榮養作用を認めるに至り知人にも盛んに奬めて居ります



胃潰瘍

實驗報告　大阪　梶村正行

自分は平素から胃酸過多の症状を持續し非常に困つてゐた。空腹時には激痛に嘔吐を伴ひ、遂に昨今暗黒色の血液の混ずるを見たるに至り慈善醫者の下に驅けつけ診察を受けた處、胃潰瘍なる旨診斷された。その夜から急に體温三十九度二三分に上り絶對安靜を命ぜられた。妻の購讀する婦人雜誌に「わかもと」の記事を拜見し早速出入りの藥局へ注文いたし一ケ月分の錠劑をすでに八九分通り服用しましたがその効果の著しいのに驚き、以來連續服用する事二ケ月分、全く疼痛は去り食事も普通食を攝り、現在は以前にも増して健康體です。茲に一書その効果を賞揚する

産婦乳兒

實驗報告　福島縣　山田四郎

私の妹は一昨年末初産にて女兒を分娩しましたが、夏ごろから原因不明にて母乳の分泌が停止し途方に暮れました。仕方なく牛乳や重湯にて育てゝ居ましたが發育思く毎日むづかる兒を見ると可愛相でなりませんので私の常用の「わかもと」を牛乳や重湯に少量加へて連用しましたところ、僅か一ケ月でめきめき肥滿して行くのが目に見ゐる樣になりました。これに力を得て、今日まで半年余り用ひさせて居りますが見違へる程丸々肥つて、いつもニコニコ顔で、この寒さにも風邪一つ引かず家内中大喜びです

便秘

實驗報告　和歌山　小西よし子

私は隨分健康な方ですが四五ケ月前から常習の便秘で大變に困り新聞雜誌で見る藥と云ふ藥は殆んど服用いたしましたし朝生水を飲む事も教へられて實行して見ましたが、藥物に依る反應が一時的に急激であつたりして誠に困つて居りました處、主人が「わかもと」を買つて參りまして、ぜひ飲む樣にとの事で、云はれる儘にどうせ駄目だらうと思ひながらも、他の藥と異つて大變服み良い爲め一週間ほど續けてゐます内に、一日一回づゝ必ずお通じがある樣になりまして、初めて「わかもと」の効力の偉大さを知りました、それからもう二ケ月になりますが、以來時間的にも正確に朝必ず排便を催す樣になりました—非常によい健康便を—今では毎食後、一さじの「わかもと」を感謝の心でいたゞいて居ります。(下略)

藥價低廉

榮養と育兒の會　事業種目

わが國民の保健上最大の脅威たる　結核病撲滅　及び文明國中最高位を示せる　乳幼兒死亡率遞減を目的とせる各種の社會施設を經營。

糧食問題解決の目的を以て　附屬酵母研究所を設立し酵母を利用せる糧食並に藥劑の研究及び製用をなす

粉末　三〇日量　一圓六十錢（用量一日三・〇瓦—九〇瓦入）

粉末＝二七〇瓦入　四円五十錢・五四〇瓦入　八円五十錢

錠劑＝二三〇錠入　一円六十錢・八〇〇錠入　五円

發賣元　榮養と育兒の會　東京市芝公園大門内　振替東京一七〇〇番　電話芝三三八、二二六五番

海外代理店　三井物産株式會社　大阪支店・海外各支店出張所

(ミツワ文庫)　音羽屋の富樫と三木女史

音羽屋の舞台化粧
◇其鮮かさに感心したのが始り
喜多村緑郎丈

私は暇さへあれば音羽屋の芝居を欠かさずに見に行きます。さうして何時も其うまさに敬服してゐます。それが去年の夜頃から、技藝ばかりで無く舞台化粧の美しさにも感心するやうに成りました。

何うしたら彼んなにも、白粉が鮮よく冴えて綺麗に附くのだらうと考へさせられた位でしたが、後で聞けば、それは最近の發明に成つたチタニウム主剤のサーワ白粉と云ふのを使用して居るのだと云ふ事が分りました。

猶、色々に話を聞いて見ると、サーワ白粉は絶對の無鉛製であつて然も在來の無鉛白粉とは全然材料を異にしたもので、主剤の二酸化チタニウムなるものが性質上鉛とは共存しないものなる事が分りまして、成程それならば眞質の無鉛製に違ひ無いと思つたのですが、音羽屋は此サーワ白粉の結果に注目である三木元子女史に力を添へて、[illegible]當時のサーワ白粉を、より良く改の化粧料として完成させる事に就ては、全く多大な後援を成つて、一箇年有餘に渉つて改善の實を擧げるべく、自分の顔を手習草紙にしてまで、缺點といふ缺點を悉く除去つて音羽屋が四十何年來の舞台生活の中、初めて自分の理想に適つた白粉を作り上げさせた譯なので、即ち二酸化チタニウム白粉に仕上げた三木女史の功績の上に、既に六代目尾上菊五郎丈と云ふ名優が、實際多年の化粧法の經驗から、化粧料としての完成を援助して、唯一無二の完全な白粉が出來上つたと云ふ事は、一般の化粧界に取つて此上の福音は無いと云つて宜しいと信じます。其中にも私も勿論舞台化粧にはサーワ白粉專用者となつた譯なのですが、昔のサーワ白粉が在來のものに比べて、實地の化粧法の上に偉大な効果を擧げ得る事は、全く驚くほどです。

以上も云ひました通り、サーワ白粉及びサーワ化粧品の一式は、化粧の實際家である名優の經驗を經て完成された品、イヤ單に化粧の實際家許りで無く、何事にも[illegible]同樣周到綿密に用意を拂つて研究される音羽屋の熱心から、仔細に研究された化粧料である事に依つても大が常一樣の品で無いと言ひ得ると信じます。私は斷然さう言ひ得ると信じて疑ひません。

私がサーワ白粉及びサーワ化粧品一式の愛用者となつて以來、自分の經驗だけでもサーワ白粉の特長に就ては、左の通りの實證を擧げる事が出來ます。

それを何かと云へば、先づ今迄に見る事のできなかつた附着と伸びのよい事、使用分量が在來のもの、半量以下で然も十二分の効果を擧げ得る事、水刷毛を使へば使ふだけ艶が冴えて來る事、一度仕上げた化粧振は長時間を保つて化粧崩れのしない事、濃くも薄くも自由に調子の取れる事、二重塗をして際立たず、如何に厚化粧を續けても白粉焼のしない事、紫外線を吸收するので日焼を防ぐ事、極めて分子が細かいので毛穴を塞がないこと、白粉がピッタリと皮膚に附いて浮かないので衣裳や半襟を汚さない事、萬一誤つて衣裳に垂らしても乾いた跡を叩けば粉末となり飛散つて了ふ事、箱のまゝ濕氣に入つても變色變質しない事、永き保存に堪へて固まつても水で溶きさへすれば、何時でも初めの通りに使へる事等、一々枚擧に暇の無い程に眞の化粧の使命を盡して居る事は、一度サーワ白粉を使つて見れば誰の言ふのが嘘で無いのが分ります。

またまた實際の證據として、サーワ白粉で化粧をして寫した寫眞と、外の化粧の寫眞とを比べて見ると、サーワ化粧の寫眞に限つて目鼻立がクッキリと鮮かに寫る事などが、如何に其化粧料としての優秀を物語るものであるかは、一般の御婦人方に於かれても、御試驗の上で比較して御覧に成つても面白からうと思つて居ります。

白粉はサーワ・梅島昇丈

多年舞臺生活をして居ます俳優が如何にして役の人柄を現さうかと研究する事は、一般觀客の思ひ及ばない苦心があるものです。

尤も歌舞伎劇のやうに、赤面が敵役で白塗が立役と云ふやうな、類型的な化粧法も傳はつて居ますけれども、是等は特殊のもので、寧ろ古典藝術として尊重すべき彼の隈取などの化粧法に近い位のもので、勿論一般の化粧に結付けてお話すべきものでは有りません。

我々新派俳優の扮する役の上には、實在性のある人格を現す化粧が必要だと思ひます。つまり化粧法に依つて役の人格を表す事が必要なのです。

昔は俳優と云へば、顔の道具から足の爪先まで綺麗な人の様に思はれて居た時代がありました。

其後新派俳優が出現し、近年映畫俳優が出現しました。そして歌舞伎俳優のやうな綺麗的な美貌は少くなりましたが、其代り人間味は豐富になりました。即ち役柄に依る其人らしさが現して居ます。又其人らしさを自然に現す事に努力もして居るのです。

さて要で私の言はうとする所は新派劇は實質に見せる様に苦心をして居るだけ、其化粧法の如きも餘り誇張ではありません。何れも實際に近い化粧法の研究を怠らないのです。然し是を一般の化粧界に比べて見れば、新派とても演劇ですから、單なる實在の寫實だけでは舞に成りません。多少の誇張は舞にも化粧にも許されるのが當然ですから私は新派の化粧法を其まゝ直に之を一般に當篏める者ではありませんけれども、只俳優は兼的の別無く、化粧に苦心を重ねて來て居る事だけは、正に爭はれない事實なのですから、此化粧法の中のよき物を一般の化粧界にお傳へする事に於てそれは多年の經驗が持つ、參考資料であらう事を申上げ度いのです。化粧の理法に至つては全く同じ譯なのですから。

よき物と云へば最近完成された化粧品、サーワ白粉及びサーワ化粧品の一式は、我が一般化粧界に取つて恐らく是程良きものは無いと思ひます。即ち其良きもの、證據として、一般の化粧界が、その存在を知れる限りは殆んど之に[illegible]傳されて居る事は、手近く映畫俳優も新派劇も等しく、舞臺化粧が悉くサーワ白粉の世界となつた事でも察せられます。

何故にサーワ白粉が斯くも迅速に化粧界に行渡つたかと云へば、此白粉で化粧をした作りは、他の化粧に比べて鮮かに生きた艶が冴えて居るからです。從來是程生々とした化粧を見せるものは無かつたと思ひます。然もチタニウムを主剤として絶對に無鉛であり、眞に白粉の使命である附着がよく伸びがよく、綺麗で何でも擬態が一層冴える事では全く舞臺の照明を避け得るものであり、少量以下で現上の白さに仕上り、又永く保つて化粧崩れがしないのに至つては、今後と誰も是以上に望む事は無いのです。

中でサーワ練白粉は練白粉に近くて[illegible]る品ですから、此れの一箇を濃化粧は勿論御化粧にまでも御勧めて用ひれば、經濟的にも頗に徳用の上に徳用な譯です。

さうして化粧法に就ては、先輩の名優諸氏が多年實際の經驗上から、詳細に入つての化粧法を發表せられて居ますのも、サーワ白粉の愛用者に取つて眞に參考とも云ふべきで、猶ば又他日に改めて研究の研究を發表させて貰ひますが今日は只サーワ白粉が確實に良き物である事と、名優諸氏の化粧[illegible]が此サーワ白粉の使用者た、より舞上の美しい化粧界に導くものである事の證言を述べて見た次第であります。

(ミツワ文庫)[illegible]梅島丈の[illegible]

三木女史創製の此サーワ白粉は他の色々のチタニウム白粉とは全く性質を異にして居ます。混同なさいませぬ樣御注意を願ひます。

アレ止め日ヤケ止めに　女學生方の通學整容に

カテイフード

朝な夕なに……

用ひなれて
そのよき香り
肌ざはり
忘れがたき
カテイフード

御歳暮には……

ツバメ石鹸

六十錢（六個函）

匂ひよし
泡立よし

東京 花王石鹸本舗長瀬商會 大阪

齒科
黄金町二丁目入口
渡邊榮醫院
電本七二二番

藥
の品扱取店
卸問屋
合資會社 大黒南海堂
釜山府辨天町壹丁目
電話四五〇五・一三一七・一四〇五番
奈良・吉岡・内申・越... [illegible]

感冒、神經痛
頭痛、齒痛
ロイマチスに

バイエルアスピリン

BAYER

御買求めの際は必ずバイエル十字の商標に御注意を乞ふ

世界的著名の解熱・鎭痛藥にしてその効果極めて確實なり。

一般アセチールサリチール酸（市販の所謂アスピリン）に見るが如き胃障害其他不快なる副作用なく婦人小兒にも安意に應用し得らる。

（價格）二錠入二十錢　六錠入四十八錢　廿錠入一圓三十五錢
全國藥店にあり

一手販賣元　株式會社 武田長兵衛商店　大阪市東區道修町

朝鮮代理店　京城 小西新兵衛商店　東京市日本橋區本町

★30—991(O)

お歳暮お正月の御贈物はコロムビアレコードを

NO 220（オリーブ色）¥75.00
NO 221（古代金色ブロンズ）¥75.00
NO 210（オリーブ色）¥55.00
NO 211（古代金色ブロンズ）¥55.00
NO 200（人造鰐皮張）¥40.00
（古代金色ブロンズ仕上げは蓄音器の御使用に便）

新製コロムビア ポータブル

二〇〇號	四〇圓
二〇一號	五五圓
二一〇號	五五圓
二二〇號	七五圓
二二一號	七五圓

コロムビア 箱型

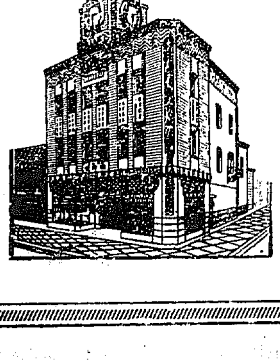
一〇四號	四五圓
一〇四號A	五〇圓
一〇六號	五〇圓
一〇八號	六〇圓
一二五號	八〇圓
一二六號	八〇圓

コロムビア蓄音器レコードの
五圓月賦（詳細は御相談下さい）

明るいお正月の團欒に一家揃つて樂しめるはコロムビア・レコード

最も評判のよい正月新譜
太功記十段目（尼ヶ崎の段）　竹本津太夫
獨唱　四ツ葉のクローヴアー　ベルトラメリ能子
バス　ふなうた　牧嗣人
浪花節　本能寺　酒井雲
浪花節　花井お梅　天中軒雲月孃
流行唄　スキーの唄　藤山一郎
歌謡　山の上でクリスマスの夜　岡島貴代子

レコードなら最もよく揃つて居るナムバアワン特約店明時堂レコード部へ（二階）



京城驛前　合資會社 明時堂　電話本局四三〇四・四三〇五番

新製コロムビア・ポータブル

淋病患者に急告す

プラオン銀ケンゴールの發見

前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の努力

九州帝國醫科大學旭憲吉博士の發表

總て淋病に感染して、一定の期間を經過すると自覺症狀が少なくなり、爲めに雜務に追はれ根治する事の出來ない、姑息的な手段を選ぶやうになり、遂に多數ある内服賣藥に頼り、疼痛排膿等が止まれば、全快と誤認し、その儘放任してゐる内に、再發又再發を繰返して、軈ては淋病は不治なりと諦め、或は何等かの機會に攝護腺炎、又は副睾丸炎或は關節炎の併發を起し、或は罪なき婦女子に感染し、家庭の悲慘事を惹起せしむる等取り返しのつかぬ結果となる人が餘りにも多いのて、實に氣の毒に堪へぬ次第であります。之れ一つは從來淋病治療に對する信頼すべき特効藥がなかつた缺陷にもとづくものであります。今まで淋病藥て、發見と稱するものは多數ありますが眞に學術的に見て、醫學上の新發見なる言葉を許し得る治淋劑は殆どありませんてした。

治淋界の一大革命

九州帝國大學醫學部の旭博士が、學界に發表せられた所說中に、「淋疾は内服藥のみによつて全治するものに非ず、適當なる銀劑の局所療法によつてのみ、その目的を達する事を得る」と揭言せられて居りますが、これ眞に學界近來の動かすべからざる、定說ともなつて居ります。なほ注射藥等も、多數發賣されて居りますが、效果は見るべきもの少なく、現在に於て淋菌に對する殺菌劑は、何としても銀劑の絕對的なるに歸する狀態であります。

淋病は内服藥で治らぬ

旭博士の說によりますと「内服藥で今日最も多く用ひられて居るものは、白檀油類はバルサム類、ザロール、ヘルミトール等で、之等は往時殺菌力あるが如く考へられてゐたが、現今では尿に殺菌力を付與するものに非ず、單に疼痛を減じ、分泌物を減少し、[illegible]作用あるのみ。」と論及されて居り誠に首肯すべき權威者の高說であります。殊に内服の淋藥、淨血劑と稱する賣藥類は、主として前記藥劑が主劑となつてゐるもので、何等新しみも無く、病菌を一時治つたやうな狀態になすばかりで、つまり淋菌が殺せなかつたら幾ら藥が治つても淋病は治つたのではないのであります。

プラオン銀の驚異的發見

前東京吉原遊廓吉原病院長として、十數年在任せられた、佐藤榮先生は同病院が大多數の患者が淋病患者であり、而かも其の余りに悲慘な狀態を見るに忍びず多數臨床上の實驗と學理に基き、[illegible]心研究の結果、遂に強力なる殺菌作用あるプラオン銀の發見に成功せられ、行き詰つてゐた治淋界に、一大刷新を與へ、難症淋疾の慢性淋病ですら、短時日に治癒の經過を取り、醫師も患者も共に驚異に打たれる有樣で、淋病の治療は此のプラオン銀の出現によつて、治淋界に一大革命を招來するに至つたのであります。

猛烈な淋菌を根本から死滅せしむる

これが安全に些の危險なく、直接局所に作用して淋菌を死滅せしめる注入藥である點は、内服藥の時代を去つて注入藥の時代に移らんとする醫學界に鑑み、最も力強き特色とする所であります。本劑は殺菌力の強烈、滲透作用を有し、深達性に富み、旭博士の所說に全然合した、眞に合理的殺菌劑で、此プラオン銀を主劑としてこれに高貴の補佐劑を配合して、簡便で安全に一般に使用し得る局所治療藥ケンゴールを創製發明せられたのであります。ケンゴールの効驗は各醫學諸方面から激賞に次ぐに激賞を以て

プラオン銀研究室の一部

迎へられ專門大家の實驗に依つても何回にも[illegible]く淋疾全治の日數を短縮し學界多年の懸案を解決した驚異的藥劑であるかを知る事が出來るのである。當研究所は多數患者諸氏より感激に滿ちた全快の謝辭が山積し、尚全國各地よりは問合せや注文が殺到する有樣で欣喜に堪へず、同病者諸氏の信念と確信を以て本療法に頼られんことを至誠を披瀝し吾く專門醫家の試驗を仰ぎたく同病者に呼びかけ並に公正な批判を乞ふものである。

絕對安全な局所療法

ケンゴールが、最も特異卓越して、絕對に他の追從を許さぬ誇るべき點は、治療に際して危險を伴はない點であります。從來の局所療法藥としてあるものは、濃厚にすれば刺戟甚だしく、使用に堪へないし、稀薄にすれば殺菌力が弱められるから、殆ど皆稀薄にして尿道洗滌用として使用してゐたのであります。然るに洗滌には刺戟ある尿道内に、無理に多量の藥液（五、〇瓦至一〇、〇瓦）を入れるのであるから、醫師でさへ技術不熟の人は、往々にして藥液と共に淋菌を後部尿道に送入して攝護腺炎、副睾丸炎等の併發症を起し、而いても取り返しの附かぬ結果を惹起することがあるから、一般に局所療法は危險であると思はれてゐたのであるが、ケンゴールは此の點に鑑て、最も慎重に研究を重ねて遂に何人にも絕對に安全に且つ簡便に、治療し得る藥劑の發明に成功したのであります。是れが又最も誇り得る特徵であります。即ち本劑は極濃厚で使用に堪へ得る爲め非常に殺菌力が強いので、[illegible]〇・五乃至〇・八で充分尿道前部に作用する事になるので、其處が從來の局所療法劑と異なる處で、要するにケンゴールは注入すると云ふよりも寧ろ尿道内に塗布せらるゝ程度で、完全に使用一回毎にメキ／＼と自覺的にも効果を舉げ得るものであるから、淋菌等の如く藥液と共に、淋菌を後部に送入することなく、從つて攝護腺炎、副睾丸炎等を併發する如き憂れは、絕對になく、反つて之等併發症を豫防し得る作用があるから何人にも絕對に安心して完全に治療し得るのであります。何當研究所發賣のプラオン銀ケンゴールは、數年の間佐藤榮先生及醫家によつて、多數の患者に實驗の上效果、副作用等の點は、充分に研究し絕對に確信を得て發表したのでありますから、絕對責任を以て安全なる事を保證致します。決して御疑念なく御安心の上御治療あらん事を茲に御注意申上る次第であります。

醫界の權威實驗推奬

豫想以上の成績

醫學博士　山田壽一

從來治淋劑として内服、注入、注射藥及洗滌藥等其の種類甚だしく臨床醫家に於てもその選擇に苦しむ狀態にして殊に賣藥に至つては數百種に及び之れ其の大多數は効果其他の點に於て甚だ疑はしきものあり、然るに今回前吉原病院長佐藤氏が多年實地臨床上の實驗と學理に基き發明せられたるプラオン銀「ケンゴール」はその主成分が治淋藥界の期待したる可溶性イヒチオール銀の製造を完成し純良なる治淋注入藥を創製完了に至りたるを以て早速之を實地治療に試みたる結果豫想以上の結果を收め從來に見ざる經過を短縮する良成績の實例を得たるは余の滿足に堪へざる處なり。本劑は殺菌力強大にして消炎の作用を有し深達性に富み副作用を伴はず、療法上苦痛なく效果を收め得べきものと思惟す。要するに本劑は醫家の治療たるのみならず一般患者にして家庭其の他の事情により、醫家治療不便なる人の自宅療法として使用簡便、副作用のおそれなく佳良の效果を收め得るもので有る。

効力の適確

醫學博士　北井幾八

現代の醫學で未解決とされてゐるものに、癌腫、結核及淋疾等の三大病がある。それ等に向つて適確なる治療法の發見されて居らぬといふ事は臨床醫界にとりて最も遺憾とするところである。殊に淋病に對する療法は古來幾多の人々によつて研究されて今日に於ては世界的の醫藥として論議されてゐる狀態である。從つて其の療法も各人各樣であつて姑息的方法以外には何等特殊の方法がない。殊に婦人の淋疾に對しては困難なものである。然るにこの「ケンゴール」の出現によつて少くとも治療的意義が確認されたかの觀がある。

前述の如く淋疾に對する治療方法として種々あるが吾々臨床家が渴望しつゝあつたものは適確[illegible]

悉く快癒

醫學博士　山崎一和雄

獨逸のナイセル博士が淋病の病原菌なるゴノコツケンを發見して以來、淋病についての病理が明瞭となり、その治療も大いに進步し醫術の方法にも一道の光明を認める樣になつた。併しその治療法にせよ治淋劑にしても何が、なほ甚だ疑はしきものゝあるを遺憾とする。余は今日まで、余の患者に對し[illegible]を施し得るものがなかつた。唯だ[illegible]して、數百種にわたる治淋劑の實驗を行つて見た。併し何れも期待[illegible]しき[illegible]を施し得るものがなかつた。[illegible]であつた、余は[illegible]ケンゴールに[illegible]誠みたのであるが、[illegible]

[illegible]劑である事が確實で、而も從來の[illegible]なるプロタルゴール式のものでなくそれ以上の効力適確なものゝ出現を望んでゐたのであるが、不幸にして今日まで其期待が裏切られてをつたのである。此時に當り提供されたものがプラオン銀を主劑とせるケンゴールが則ちそれである。本劑は數回の注入によつて不快なる臨床症狀が消失するのと疑惑がとれて誠に愉快に治療する事が出來る。

爾來細心な注意を以て男女の患者淋疾に對して使用しつゝあるが何れも豫期以上の成績を舉げつゝある現狀である。淋疾に對して現今施すべき適確なる療法のない今日に於てケンゴールの出現は人類幸福のため欣ぶべき事である。

[illegible]を除く他の卅九名は悉く快癒し顯著的効果を收め得たことは欣喜に堪へぬ。要するにその主成分が治淋上唯一の偉効あるプラオン銀にあるので、尿道粘膜に附着するゴノコツケンをして速時に死滅せしめ、且流出作用あるによるものと思惟せらる。殊にこれが特徵とも見るべきものは、淋疾者の多くは後部尿道炎を起し、更に包皮炎、龜頭包皮炎等が伴なふものであるが、この「ケンゴール」を試用せば、この懼るべき續病からまぬがれ得る事である。しかも從來の治療と異なり簡單に自宅治療を行ひ得るもので、[illegible]して[illegible]

臨床醫家は斯くの如く證明す

醫學士　遠藤英三郎

診斷　慢性淋毒性尿道炎
患者　高木某(四十[illegible]歲)
既往症　[illegible]
現症　患者ハ本症[illegible]
療法　單純ニ「ケンゴール」ヲ試ミ、朝夕二回（一回[illegible]）尿道注入ヲ試ム。
[illegible]
藥效　本患者ノ如ク數年ニ亘リ[illegible]ニ對シテ有効適確ニ治癒ニ導キ得タル優良ナルモノト認ム。

醫學士　畔高定行

診斷　急性淋疾
患者　織田某(二十二歲)
既往症　患者生來壯健ニシテ著患ナシ昭和六年六月上旬本症ニ罹リ同月十四日診ヲ求メタル。
現症　初診時尿道口ハ腫脹シテ膨起狀ヲナシ稍多量ノ排膿アリ膿ハ濃厚ニシテ黃色ヲ帶ビ自覺症トシテハ灼熱感疼痛殊ニ排尿時ニ激ナル疼痛ヲ發エ尿意頻數トナリ疼痛ノ爲メ眠不足ノ爲メ頭痛食慾不振等ヲ訴フ。
療法　安靜ヲ命ジ先ヅ局部ニ一%硼酸水ニテ洗滌シ、三日ニシテ腫脹及疼痛減退シタルヲ以テ一%ンゴール〇・五ヲ注入ス注入後約二三分間多少ノ刺戟アルモ[illegible]
ズ之ヲ朝夕反復スルコト五日ニシテ著シク膿汁減少シ腫脹全ク消失ス治療開始後十二日ニシテ排膿全ク停止シ自覺的ニモ何等苦痛ナキニ至ル。
藥效　本實驗ハ其ノ一例ナレドモ斯クモ短時日ニ全治シタル驚異的新記錄ハ從來ノ局所治療藥ノ企及シ能ハザル功績トシテ實[illegible]價スベク其他余ノ實驗セル十數例ハ皆異數ノ優良ナル成績ヲ收メ得タルハ我ガ治淋界ノ爲メ慶賀スベキ福音ヲ齎スモノトテ實驗ニ依ツテ得タル所感ヲ述ベ推奬ノ詞ヲ呈スル次第ナリ。

醫學士　小林包次

診斷　慢性淋毒性尿道炎
患者　木村某(二十五歲)
既往症　患者ハ昭和二年四月頃淋疾ニ罹リ醫療ヲ受ケ治癒シタリ然ルニ六年一月頃ヨリ局部ノ輕キ疼痛ニ始マリ排膿ヲ起シタルニ依リ診療ヲ乞ハレタリ。
現症　初診當時患者ハ多少頻尿[illegible]
療法　[illegible]
尿時ノ疼痛輕快ヲ自覺スルニ至レリ依而同量ヲ使用シツヽ第十日ニ至リタルニ自覺ハ平常ニ復シ他覺的ニモ排膿ハ停止シ尿ハ殆ンド清澄トナリ諸症消散シテ殆ンド同病ヲ示セリ何定ノ爲メ三日間治療シタルニ諸症全ク消失シ檢鏡スルニ「ゴノコツケン」ヲ認メズ治癒ヲ確シタリ。
藥效　本患者ノ如キハ慢性淋トシテハ比較的輕症ナレ共此ノ「ケンゴール」ノ注入一方ニテ斯ノ如キ短時日ノ顯著ナル效果ヲ見タルハ本劑ノ効果ノ然ラシムル處ニシテ[illegible]

感謝の聲

發表後間もないのですが、全快の感激に滿ちた禮狀や感謝狀が日々机上に山積の有樣であります。紙面に限りがありますので一々掲載出來ませんが左に掲ぐる書狀は名前以外は巻間にあるが如き詐欺的作り事でなく一字一句が原文の儘であります。

發表後間もなきに拘らず感謝狀は日々机上に山積す。見よ、此の感謝狀！

◆難症が十日で全治

宮城縣[illegible]町　今村茂作

拜啓陳者小生事慢性淋毒の爲め永く病院生活を致し居り候へ共全治の見込みなく閉口致し居り候處、「主婦之友」に掲載相成候「ケンゴール」を發見、早速注文仕り候處、幸にして効果顯著にして僅か十日間の藥用を以て、お蔭樣にて全治致し、爾後二十五日も經過し酒ビール等も飲用致し、又自轉車にて數里の奔走致し候へ共何等苦痛なく、一重に貴所の御恩と感謝致し居り候。

次に友人の知合の若者、急性淋毒の爲に田舍醫師に通院致し居り候へ共卅日餘を經つて一週間計りにて退院、專ら自宅療法致し居候との事にて、小生へ貴所良藥注文依賴の趣き申來り候に付早速御申込み申上候へば、御多用中御迷惑乍ら引替郵便にて御送藥願上候。

◆結果頗る良好

愛知縣[illegible]町　坂下東二

拜啓先般は早速ケンゴール御送り被下有難く御禮申上候。使用の結果は頗る良好にて、限りなく喜び居り候。就ては引續き用ひ度く存じ居り候間、ケンゴール（慢性用一組）廿五日分大至急御送付被下度御願ひ申上候。代金は爲替同封致置き候に付御査收相成度候。匆々

◆薄紙を剝ぐが如く

東京府下代々幡町　井田義信

拜啓、私事數年來淋疾に苦しみ永らく治療を行ひ候處効果捗々しく無之あらゆる治淋藥を服用せし[illegible]

劑の効力偉大なるを知り倚[illegible]五六日間の後薬入用の[illegible]試見せし處全く濁りを取り、[illegible]の疼痛も不愉快も消滅を覺え[illegible]治癒し今日迄再發の徵候も無之從來疑念を抱き居候丈けに其の効力の著しきに驚入候茲に治癒の嬉しさの餘り貴所に其の一端を御通知申上げ御禮に代ゆる次第に有之候。

◆拭ふが如く

宇都宮市[illegible]町　澤村恒次

前略貴社御發賣の治淋藥ケンゴールにて斯くも猛烈な急性症も拭ふが如く自覺症全く消え[illegible]

[illegible]治淋劑には一の疑念を抱きつゝ居り候處試用して容易に御製藥に有之ずる分に[illegible]三の勸めに動かされ先般一瓶の分讓を受け使用せし處其の翌日より膿の排出も減じ二週間目頃には膿も殆ど止せしを以て斷然ケンゴール[illegible]

◆同病者の友にも

東京府下[illegible]町　大川誠

も依然其の効果の著しきを[illegible]再發に苦しみ終生の疾患と諦めて居りましたが[illegible]或る親友より「ケンゴール」の使用を勸められ御所御預布の「ケンゴール」を[illegible]るに淋疾を少しも見ないなりました。全治したものと喜び御禮申上げます。然し五十瓦の藥品は尚は半分位殘つて居りますので殘りいて日に一回位尿道注入を致して慢性移行を豫防し度いと思つて居ります。重ねてこゝに御禮申上げます

拜啓陳者先般來御送付のケンゴールにて私の病氣も全快致し實に喜んで居る次第です、其れで其の御禮の萬分の一と思ひ又効果良好なるを同病者に御知らせしたいと思ひ居りました處私の友人が同病で苦しんで居るのを聞き早速話しました處非常に使用したいとの事ですから四三日中に私の添書持參御伺ひ致しますから其の節は御面倒でも同人へ說明の上御分け下さいます樣御願ひ致します。

◆愉快に活動

東京府下本田町　田邊吾一

拜啓小生今日まで慢性淋病に惱まされ種々注射療法等を試みたるも何れも一時的にして數回再發し不快なる月日を過し居り候處御本療法を獎められ御製藥の「ケンゴール」の使用に依りて今は全く健康となり再發もせず至極愉快に活動致居り候本療法は其の効果の強大なると使用法の極めて簡單なるとは我々素人の衆務の傍ら出來得る療法として最も有利なる特徵であつて自己の喜びのあまり同病者を探し求めても本療法をお奬め申し度くと存じ居り候小生全快致し候に滿ちた感謝の意を表する爲を披瀝して感謝の意を表する次第に御座候　敬具

見よ！この激賞！

昭和六年四月號婦人俱樂部（三五一頁乃至五四頁）の記事で效力絕大なる『プラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年五月號講談俱樂部及び富士等の記事に『プラオン銀』ケンゴールの合理療法として發表せられ尚昭和六年七月號現代及び雄辯等に代理部推奬として五頁に亘つて發表せられ、昭和六年五月號主婦之友（四頁）に於て淋病治療に强大なる效果ある『プラオン銀』の發見として激賞に激賞を重ねられし記事を發表せられ、昭和六年六月號文藝春秋及びオール讀物號（[illegible]）の記事で淋疾に卓効ある『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦人公論及び中央公論に代理部推奬として五頁に亘つて淋疾を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號日本通俗醫學（[illegible]四頁）の記事で淋菌を根本から死滅せしめる『プラオン銀』の發見として激賞に次ぐに激賞を以て發表せられ、昭和六年七月號經濟往來（[illegible]四頁）に亘る記事を以て淋疾治療に偉大なる効果ある『プラオン銀』の發見として發表せられ、昭和六年七月號健康の友（[illegible]四頁）に五頁に亘る記事で淋病を完全に治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、昭和六年七月號婦女界（[illegible]四頁）婦人世界（[illegible]四頁五頁）及び健康時代（[illegible]四頁）に於て淋病を根本から治す『プラオン銀』ケンゴールの發見として發表せられ、其他實業之日本七月一日發行、文藝俱樂部、實業之世界、講談雜誌等に於て激賞に激賞を重ねられし記事を以て發表せられ、昭和六年八月號健康之光（[illegible]四頁五頁）に亘る記事を以て淋病を根本から治す『プラオン銀』の發見として發表せられ、帝國興信、日本興信日報に於て四日間に亘る連續記事を以て淋疾治療に卓効ある『プラオン銀』發見さるとして掲載せられ其他各雜誌各方面で推奬に次ぐ推奬を受く。

佐藤先生御發見の『ケンゴール』は男女何れにも使用簡便で急性慢性何れの症状にも勿論婦人のコシケ、消渴等に効目は實に强大ですから是非お奬めする次第です

製價
二〇瓦入（約十日分）　三圓八十錢
五〇瓦入（約廿五日分）　七圓
八〇瓦入（約四十日分）　十一圓
送料　内地　十五錢　海外　四十二錢

御注意——急性用、慢性用、婦人用、いづれも藥價は同じですが夫れぞれ藥液中の原液の含有量及び附屬品が違ひますから御注文の節は男女別を必ず明記して下さい

東京市芝區通新町十三番地　電話高輪八三三四、八三二五　振替東京三二九四三番
日東藥化學研究所

取扱所
東京本郷坂下町　[illegible]
東京神田駿河臺　[illegible]
東京京橋區丸之内　丸ビル三五一
東京麴町丸之内　[illegible]
東京京橋區西銀座　[illegible]
東京小石川戶崎町　[illegible]
東京麴町飯田町　[illegible]
大阪西區立賣堀南通二ノ五四
大阪東區博勞町　[illegible]
大阪東區平野町二　[illegible]
大阪西區京町堀通二丁目　[illegible]

大日本雄辯會講談社代理部
主婦之友社代理部
婦女界社代理部
文藝春秋社代理部
中央公論社代理部
日本評論社代理部
實業之日本社代理部
博文館代理部
健康之友社代理部
日本通俗醫學社代理部
高橋盛大堂
丹平商會
小林大藥房

右の外全國有名藥店にあり萬一行き渉ざる地方は直接本所へ御注文又は振替か代金引換にて御申込を乞ふ

茂平次兇状【86】

行友李風 作
陸井耕達 畫

玉の緒構（五）

新庄何某にしろ、夜間屋の隱居にしろ、矢張り慾にかゝるのは、醜悪な客の人相、格好でありました。

男の萬人の口論は、當つて砕けて直ぐに打解けてしまつたが、併し双方それ〲の理合を比べるまでもなく、

『裏寺上りの寺侍が、供もなければ徒歩もなく駕籠を雇ふて大儀に物騒な夜道の獨り歸りなぞ、出來さうな道理はない』

と云つた、宗四郎の言葉がこの場合如何にも道理に首肯かれ、一旦崩した疑念の色はダン〲濃くなるばかり。

（若し小八郎が推察通りに日下部茂平次だとすれば、それに應じて然るべく、對策の用意も講じなければならず、是非何とかして當の實否を突止めたい）

と、云はず語らずお互の胸に寄へあぐねてゐた矢先なので。

云はば、渡りに船の出來事。

『齋藤氏？』

と、奥の間から隱居の聲。

『御老體、お聞きの通り？』

『イヤそれは承知ぢや、御苦勞に存ずる、伊那氏も同道せられるであらうな？』

『勿論、只今身仕度中！』

林平、不承々々に起き上つて、疑問の帯を締め直す。

『何分に氣を配つて、お客、拔かりのないやうに？』

『心得てござる』

『イザ、出掛けやう？』

番頭の案内で物々しう、裏梯子を降りると内庭の植込、縁側の雨戸は残らず開放され、手に手に蝋燭と提灯を提げた召使ひの男共が、右往左往と立ち廻り入亂れてゐる。

『どうだ、居ないか？』

『オヽ、お二階のお客様？』

『見當らないか？』

『へい、御手廻りから、厠、湯殿、風呂場、物置の隅、庭の中から縁の下までズッと一通り探して見ましたが』

『逃げたのだらう？』

と、番頭が口を出す。

『その弁蔵とやらは？』

新之丞は遮二無二疑兵衞。

『へエ、検べましたが、何んにもありません』

『泊つてゐられるお武士は？』

『へエ、お客様？』

『奥座敷の離れ座敷へ籠んで居られる一人旅のお武家？』

『ア、あの役者衆の様な旦那』

『その御人は？』

『お寝みになつてをります』

『この騒ぎの中で寝て居らるるとの？』

『先刻から灯は消えてゐるんですがへイ、一切障子の閉かれね所を見ると、静かに寝んでお在なさるやうですから、別段お起し申しもいたしません』

齋藤と伊那を眞中に、どこからともなく宅中の男女、召使ひ、泊り客までがゾロ〲と、一團に寄り集つた離亭の縁先。

縁側に雨戸は締つてゐないが、小座敷の障子はピッタリ閉つたまゝで、何も物音も聞えない、寝て居るのか居ないのか。

『理と絶たなア？』

『これだけワイ〲大勢で、騒ぎ立てる人聲を聞きながら、寝られる筈はないのだが？』

『構はぬ、開けて見やう？』

『イヤ待ち給へ、臆病は禮儀だ。番頭、貴様聲をかけて見い？』

『宜しうございます、暫くお待ち下さいまし』

斯うなると番頭も　聊か氣味は悪いが是非もありません、恐る恐る縁側へ這ひ上つて雛居際から。

『エヽ御免下さいまし、お客様へお寝みのところを、飛んだお邪魔をいたしますが――エヽお武家様へ、當家の番頭でございます――モシ〲、お客様へ――』

ダが聞へない、コトリともしません。

人々はまた異つた不安に襲はれて咽にピッタリ鳴をしづめて、唾を呑む。堪りかねた齋藤、サッと縁側へ飛上ると。

『お武家、失禮いたす！』

手早く障子を引開けると、飛退つて大刀の柄前へ手ぶ懸るのと、殆んど一呼吸。

流石に心得のある身の構へ。

續いて、縁から下へ轉ぶり落ちた老番頭。

まぜの糸 見分け方

毛織物とか毛糸類の選擇法として知つて置かねばならぬ點を記しませう。元来品物が違へば小さい糸でも強いものがあり大きいものでも弱いものがあつて一定しませんから困りますが、大體において

類似 の品種で羊毛ならば一般に細くて彈力性に富んでをり長さも長いものがよいのです勿論違つた種類の糸のまじつてゐるのはいけません、次に糸は細いものがよくその大きさが不同でなく引つぱつて見て手ごたへのあるものがよいのです、糸が相當大きい割に切れやすいものがあります糸數は比較的多いものがよく地を引つぱつて見て延び力があつて切れるまで相當延びるものでなければいけません、なほぬれたりなどして縮んでしまふのは勿論よい品ではありません。次に

布面 や糸を厳探して見て卓く摩擦するのも質の弱い證據です以上が主として地の良否の見方であります、加工の方法、例へば色が早く褪めてしまふとか地合や柄合が適當であるかどうかなどは專門的な事になりますから素人には見分けがつきません。それで價格が安いかどうか、或は外觀とか觸感とか、起毛の工合などに注意して調べるがよいのです。若し毛に植物糸がまざつてゐるかどうか調べるには、布の一部を切り取つて苛性曹達一〇％位で二十分間位煮ますと毛はすべて溶けてしまひます

新年號雜誌 『現代』展望

△新年號雜誌中、俄然新記録を樹立したのは『現代』であらう。

△第一に全誌面が感激的に遡つたことだ、第二に知識的に新ステージを發見したことだ、第三に現實把握に大躍進を遂げたことだ。

△かくして『現代』は現世相を縦に貫通する新なる精神的使命に躍動してゐる。

△巻頭の時局論に、民政の永井、政友の鳩山が對立したのは時節柄觀ものだ。清瀬一郎、山田わか、山室軍平、高良富子、荒川五郎諸氏の時評も時にとつて興味ある讀物であり新年號にふさわしいものだ△聯盟の偉大なる影武者、米のドース、英の新聞王エキスプレス紙のビーヴァブルーク卿を對立させてこの大評論、聯盟に於ける滿蒙事件の大論戰長岡外史將軍の『次の世界大戰論』千葉龜雄氏の『世界文壇五人男』など、大波長ものを並べた壯觀、意氣軒昂たるものがある。

△それよりも更に目醒ましい飛躍振りは、本誌の創作欄だ。久米、武者小路、直木、山中、賀川、大佛、白井の超特級オンパレードに菊池、岡田、加藤、子母澤、谷崎、十一谷、川端、橋爪、野村、福田の錚々たるウルトラ級で第三附録の『短篇傑作集』の珠玉篇をなしてゐる文藝ファンまさに滿腹の體だ。

△こゝらで一寸附録に轉身して見よう。別冊附録『最新新語新知識』は標題に含まれてゐる新しい字だけでも三千字ある位、新しいものづくめ。新知識の新解といふだけに止まらず。最新知識に關するものは何でもといふ、新味横溢の辭典ぶり近代人の机上に是非缺かれねばならぬものだ。

△第二附録『最近海外百話』第三附録『短篇傑作集』の二種に充滿する興味はいはずもがな、第四附録の『最近科學の理實化』は明日の夢、今日の現實との理解通り、最近科學界の驚異的進步の一大集成近代生活に關心をもつ人々には是非逃せない逸品だ。第五附録『新春倶興倶樂部』は漫談、落語、映畫說明、の粹づくし、漫畫大會のお笑ひ、これなん新年の福笑ひ世直しのマスコットといふ所だ。

△何しても『現代』の躍進ぶりは大に快を叫びたい現代人の座右にはなくてならぬ一冊である。

チタニューム白粉は御園の

特に世界的純良無比の二酸化チタニュームを原料として

▼二酸化チタニュームとはどんなものでせうか？

白粉原料として近頃發見されたもので、從來の白色原料たる白鉛、酸化亞鉛、硫酸バリューム等より白さと濃さがずつと勝れ、硫黄分等にも變色せず、皮膚衛生上絶對無害の極微粉であります。

▼これを原料とした理由

純無鉛白粉の先驅者として、永年絶大なる御信用の下に働く「御園」は「美と健康」を信條とする關係上、何とかして化粧美の完璧を期したく、不斷の研鑽努力を怠りませんでした所、今回幸に右新原料に依つて、最純良チタニューム白粉を大成し、今迄得られなかつた理想化粧美を實現したわけであります。御同じ二酸化チタニュームでも特に世界的純良無比の原料を使用せるは本品のみであります。

▼どうか是非御試用を願ひます

何よりも白く何よりも濃く
明るくきれいによくつく白粉

▼少量て濃化粧が出來ます。
鉛白粉の濃化粧は白粉を何遍も塗り重ねましたのでとかく化粧崩れがしましたが本品は極少量で充分に濃くつきます。從つて其憂ひが決してありません

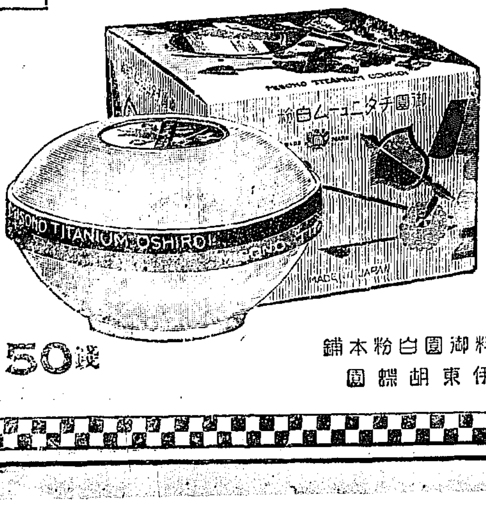
▽素り化粧の美しさには何とも云へぬ魅力があります
本品の化粧上りは、明るく冴えた白さですから、つけて見て驚くほどのいき〲とした美を增します。

▽うすく溶いても仲々白さを失ひません！
お好みだけの淡さに溶くことが出來まして清楚な淡化粧に格別上品な美しさを見出します。

決してお迷ひなく

チタニューム白粉は斷然御園とお決め下さい。チタニュームが持つ『明るき白さ』と『濃さ』の二大特質を最も完全に發揮せしめた唯一最良の品質は御園でありまして、決して他の追從を許しません。本品は十數種あるチタニューム白粉の中で『白さ』と『濃さ』の標準品なることは實際御試驗になれば證明されます

新發賣
御園チタニューム白粉



景品
新發賣御披露の爲
ライオン歯磨小袋一個
添附進呈

50錢

御料御園白粉本舗
伊東胡蝶園

C1

嚴冬にも玉のお肌

寒風が
北風が、吹雪が
あなたのお肌を襲ふとき
荒れを止めて、いよ〲美しく
魅力を加へ、幸福の春を待ちませう。

アレ止メ、お肌の榮養
濃化粧用、白粉落しに評判の
ウテナ花印、油性クリーム
―正價五十錢・一圓―

東京本郷 久保政吉商店

ウテナ花印（コールド）クリーム

6.12—B22

資生堂御婦人日記

スマートな
手帳型
無代進呈

歳暮御禮として
資生堂化粧品一圓御買上げ毎に一部呈上致します

資生堂チエインストアー主催

信仰と修養

一、キリスト教の諸書籍を實價で御貸與いたします。
一、本會へ御入會の方に每朝『新生』を御送りいたします
本文庫の書籍目録はお申越し次第お送りいたします。

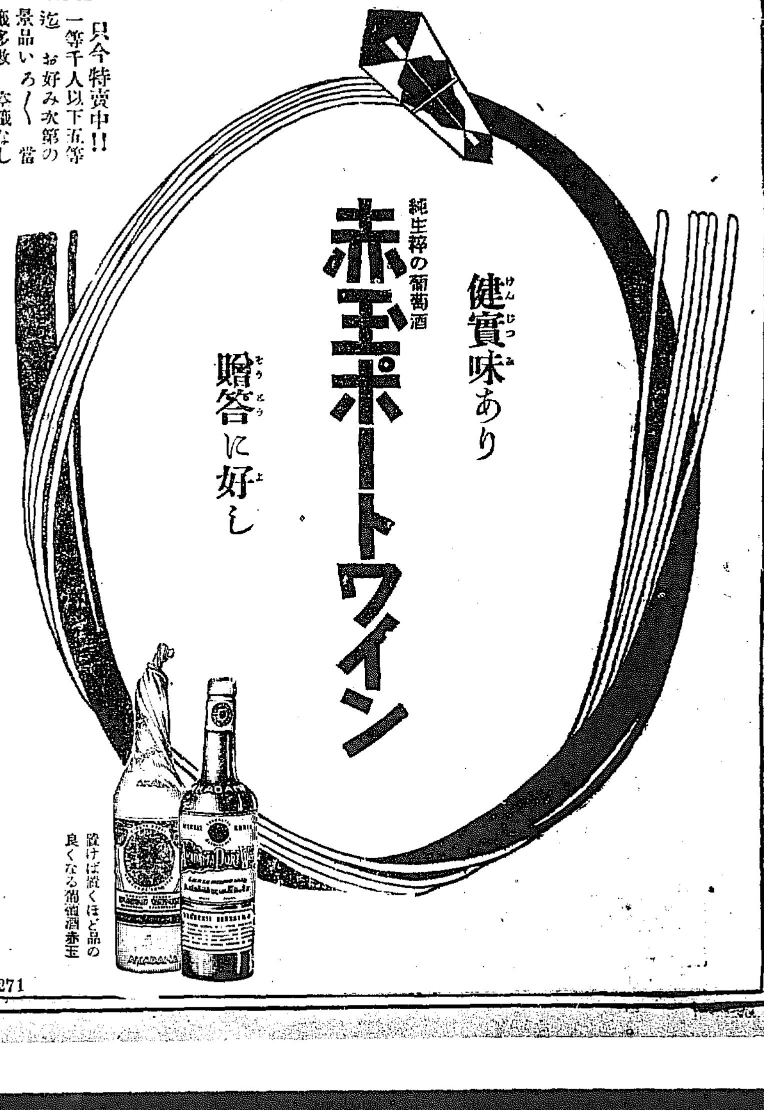
京城新生會
（ケール氏方）
京城局電話三三

ふとん 廉賣
京城本町四丁目
岩見製綿所
電話一六〇一番

內科胃腸科
性病神經病
北島醫院

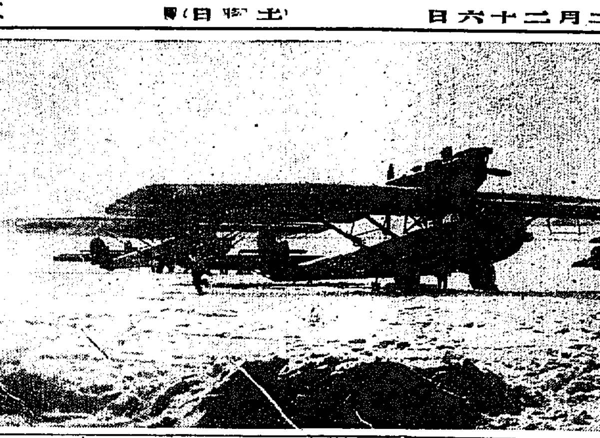
東萊溫泉場
新館落成
溫泉御旅館
清楚閑靜
蓬萊館
▲內湯完備家族湯五個新設
電話五番

只今特賣中!!
一等千人以下五等迄　お好み次第の景品いろ〲當籤多數　空籤なし



271

耐寒飛行演習の重爆撃機
濱松から平壌經由新義州へ



廿四日午後一時廿五分平壌飛行聯隊飛行場へ飛來した濱松飛行第七聯隊の重爆撃機四機は耐寒飛行演習のため廿五日朝發新義州へ向つた＝圖は平壌飛行場へ飛來した同機＝（平壌）

平壌醫講 大邱と絶縁
道立醫專に方向を轉換し ◇—猛運動を起す

平壌醫學講習所昇格學生委員會では委員を大邱に派遣し大邱醫講と提携して昇格運動を起すはずであつたが最近關係方面では官立醫專に昇格するやう運動するより道立醫專の運動をした方が早く實現する可能性があるとの意見が一致してゐるので學生委員會では道立醫專にするなら大邱と提携する必要もなく、提携するのがかへつて不利だとし委員派遣は取り止めて猛運動を起すことになつたが時日も切迫してゐるので冬休みを利用し道會議員をはじめ關係者を歴訪し猛運動を起すことになり近く學生を總動員することになつた（平壌）

支廳存續方陳情書
鎭南浦から提出

去る十九日鎭南浦公會堂における鎭南浦法院支廳廢止反對公職者大會では在南公職者全部の連署にて今一度當地の希望を具さにして要路當局に陳情書を提出することに決し陳情書起草中であつたがいよく二十四日五十八名の公職者連署による長文の陳情書を要路當局宛發送した（鎭南浦）

南浦商工議員總會

鎭南浦商工會議所議員總會は二十四日午後四時開會、朝鮮商工會議所令施行に伴ふ議事細則の改正の件を附議協議の結果讀會省略で滿場一致可決、昭和七年一月一日より實施に決定、次で庶務長服務規定につき審議の結果これまた原案可決、更に給與規程中加俸制に現行規程改正の件を附議、休職者に對する支給條項について議論百出し追加條項を設け原案可決し同六時閉會、なほ閉會後新よねにおいて忘年會を催した（鎭南浦）

定州の電氣爭議
警察署の調停で近く圓滿解決せん

去月中旬定州電燈株式會社に對し二割五分方の電燈料値下運動がおこり途に市民大會となり同會決議の結果內鮮人委員數名を選び決議事項を同會社につきつけその回答を迫り會社側では專務不在として社長不在なれば十二月十七日まで回答を延期されたしとの事に委員側はこれを諾とし一時引揚げたがその社長の來定と共に委員がわでは直ちに同社を訪問し市民の要求として各項について要求する所あり會社がわでは各要求について承諾を與へ料金は現在十燭一圓十五錢を九十五錢にするとの事に委員がわもこれを諾とし引揚げ之を一同に報告したがその後數日を出ずして九十五錢は電燈料なるもこの外十錢の器具使用料を徴收され結局一圓五錢となる譯であるとの聲起りこゝにおいてか委員側は大に憤慨し會社は全く誠意なし決議を弄するものと斷じ即時市民は同社電燈を使用せざることを申合せ一部においては直ちに、ランプを使用し郭山方面は殆んど全部が使用を中止し形勢頗る險惡なるものなるにより會社側においても大に狼狽し一方警察署は安寧秩序を保持するため開陳する所あり又會社側及委員側においても爭議の永續を避けたき希望より調停方を署長に通ずる所あり署長は二十四日午後一時から同署においてこれが調停を試みたから近く圓滿解決するものと見られてゐる（守永生）

清津珍風景
カマキリの行列
府會議員さん達健在なりや 一度は視察すべし

押し詰つて暮の話などとナンセンスで聞き流しに出來ぬは、清津府の汚物掃除使役の

牛君の悲鳴 である府の人口には年々に膨脹して十年前に一萬足らずの都邑が今日では四萬近い堂々たる都市と成つたが、ザテ衛生費はその比例で豫算を編まれぬと見え汚物掃除使役手の飼料代がイツも不潤澤、それからあらぬか十幾頭のモウ君何れ劣らぬ形容枯槁で、カマキリの干乾のやうな恰好でノソリくと肥車を牽行く光景、動物愛護論者の議論を催さしめ果ては罪も無い牛飼ひが飼料代の節をツネるのだなどと

邪推もされ 痛くない腹をさぐられるとてその方面の不平も高かつたのだが、今年は特に甚だしくなり、現在使用頭數は十四頭、この給與は一日一頭に付き大豆三升▲稻ワラ二貫▲粟ワラ一貫五百であるが今年のワラは羅南師團の軍馬の使用ワラとして購買させる際の不合格品をば四千貫ばかり買入れて間に合はせることとなつた、これは軍馬としては身體の掃除に用ふるワラで、糧食では無いので、その不合格品と來ては全く半分は腐敗醗酵したもので イクラ牛でも食ふに堪へぬものとみられる、それで岡崎掃除監督も

大に憤慨し 府の會計に向つて、腐敗品の撤回、良品の購入方を極力交渉するが、酢のコンニヤクので埒あかず、モウ君十四頭とも〱連袂辭職をしやうとまで形勢が惡化して來た、府會議員諸君にもこの實情を檢分し欲しいと同監督は憤慨して居る、皮肉なことには府內清潔なる右の掃除車用の牽牛飼養所の隣が松野牛乳店の牧場、こゝのモウ君は皆美食に飽いて肥え太つてをり、今年の勝入藥も最も新鮮にして人間が見てもうまさうなヤツなので、府廳のモウ君文字通りの涎たら〱の感全く同情に値ひする（清津）

羅北橋の渡初式
盛大に行はる

去る十二月舉行の筈で準備を進めた生憎の酷寒のため延期となり完成祝賀會のみを催して今日に及んでゐた羅北橋の渡初め式は四國日和を選んでの廿二日午後一時から盛大に舉行には勿論新津鏡城等からも官民多數來賓として參列し壯嚴なる神式々典の後、富永知事の式辭朗讀に次いで羅第十九師團長（參謀長代讀）野方清津土木出張所長、鏡城郡守代理、山田邑長その他諸氏の祝辭朗讀、祝電の披露ありて、いよく神官の先導により、依田旅團長嚴父精一氏（八一）同夫人（七二）の共に古稀を過ぎ猶ほかくしやくたる老夫婦、次いで一家三夫婦揃ひの芽出度い洪在爵氏一族を先頭とし晴れの渡り初めを行ひ、一同橋畔にて神酒を酌み併せきを行つて二時過ぎ莊嚴裡にその式を終り、直ちに一般の通行を許されたが、これで清津間の交通は勿論、北鮮一帶殷賑に一異彩を加へ、將來產業上に頗る大きな貢獻を爲すであらう羅北橋もいよ〱その實用上の具體化を見た譯である（羅南）

歳末景氣
思つたよりよろしい

平壌府內の年末景氣は駐滿在留部隊の滿洲出動等の關係上頗る不景氣を見んと豫想されてゐたが金輸出禁で米價騰貴となり延いて一般市況に好影を與へ平壌繁榮會の年末大賣出しの如き豫想外景氣である他面平壌の繁榮會側では物價は騰貴して手持品は一切値上げせぬ事を申し合せてをり新仕入品でなければ値上げせぬ譯で當分の間は安い品物を賣られる譯である（平壌）

小學生が 行商して義捐金
感心な裡里小學校の生徒

曩に木社を通して滿洲派遣將兵のため人形賣り益金を寄附した三女生徒を生みし裡里小學校ではこの美談が全生徒に大きな刺戟を與へ各生徒間に種々な方法を以て義捐するもの續出し又々同校より木社へ金十三圓四十一錢を託して來た、右は二年清水要子同山下綾子同三稲本久の三名が一團となつてお母あさんから換を作つて頂き資本金を借りて羽織の紐や小間物を賣り歩き合計九圓四十一錢の益金を得た、次は六男の高島秀夫同村田宮市同木村慎俊の三名が一團となり高島秀夫のお母あさんから家で作つた野菜を『そんなよい事をするならたゞで上げる』と與ひ受けたのを車につんで賣り歩いて金三圓也賣り上げをした又六男の岩崎殿雄五男の內藤十國四男の岩崎茂雄の三人はこれも岩崎君のお母あさんから資本を借りてキヤラメルを求め賣り上げた益金が一圓それを義捐金に出したのであた、キヤラメル組は前記二組に比して金高が細いといふので躊躇してゐたのだが金の多寡は問題でないと思ひ直して校長に申出でたのである、いづれも申し合はした如く陰にはお母あさんがゐる母の力母の敎育又斯くあるべしだ（裡里）

南浦の義捐金募集

鎭南浦における在滿同胞慰問金募集成績は良好で二十四日までに一千七十二圓九十四錢に達し第一期分六十三圓四十三錢を府廳の手も經由せず直接寄贈した二百七十七圓七十七錢とを合し累計一千四百七圓十三錢となつてゐるがなほ年末までには是非當府割當て額一千五百圓までに漕ぎ着けるべく活動中（鎭南浦）

松毛虫で皇軍を慰問
一擧兩得の妙案

公州郡敬天面保安組合長方榮根氏外三十五名は在滿皇軍の慰問につき敬天駐在所の中野氏等の勸誘の結果十五日から松毛虫退治を行ひ一石保斗を捕獲し九二圓俵を得たので社會事業課の手を經て皇軍慰問金として贈呈したが、勤勞と害虫驅除と一擧兩得の妙案で頗る意義ある事だと各方面から賞揚されてゐる（公州）

武藤大尉出征

大邱憲兵隊長武藤大尉は二十七日附で第十師團で編成する混成旅團司令部つきとして二十二日宇品發滿洲に出征したがその後任については大邱憲兵隊副官長谷川清一郎少尉が分隊長代理を命ぜられた（大邱）

元山の大火
七戸を燒く

二十四日午前一時三十分頃元山府南村洞三十一番地反物商崔格植方から出火消防組必死の活動によるも消火栓遠き爲意の如くならず六棟七戸を全焼して同二時半頃鎭火した損害約二百圓原因目下その筋で取調べ中であるが同火災にて防火中の渡邊、岩木、村田、有岡の四消防手は火傷を負ふた（元山）

覆面の二人組強盗
裡里に現る

去る二十二日午前三時頃覆面の二人組強盗が裡里旭町二八四番地韓星履商前雜貨米穀商金昌淑店主人不在中妻金順貞（三二）並に小店員一名女兒一名の寢所に三名をゆり起し內一名は順貞の咽喉を土足にて踏みつけ及渡八寸余の短刀を突きつけ金を強要し若し聲を出せば殺すと脅迫し一名は手提金庫中より現金九十圓余外に腕時計指輪金カンザシ時價六十圓余計百五十圓余の金品を強奪して何れにか立ち去つた、急報により裡里署にては非常召集を行ひ直ちに犯人搜査に着手したが未だ縛につかぬ。年末の昨今被を控て此強盗事件に直面した裡里署の緊張は一と通りではない（裡里）

忠北線のガソリン車
廿四日から試運轉

來春一月から朝鮮忠北線に使用されるガソリン車は既報の通り本月初め二輛とも清州驛に到着し着々準備中であつたがすでに從業員の配置も終つたのでいよく二十四日より試運轉をなしその結果を見て一月一日より正式運轉を開始する運となる由（清州）

慶南の行整 異動

慶南道では行政整理による第一回の人事異動を二十四日發表した（釜山）

土木課 道技手 森 光明
會計課兼保安課 同 山下 騰藤
晉州府庶務係主任郡屬 同 重岡 嘉作
統營郡 同 西田 高明太
梁山郡 同 同 朴 墨祚
南海郡 同 同 朴 起洛
昌原郡 同 同 李 鄭 俊
馬山府財務係主任 同 堀內 森藏
府廳 府屬 矢野 淑夫
釜山郡庶務係 郡屬 太田 治一
晉州郡財務係 同 朴 有東
山林課陝川郡在 道技手 高橋 清三郎
金海郡 同 鄭 允 鉉
咸陽郡財務係 郡屬 李 鍾 穆
統營郡 同 河 哲 源
依願免本官（晉通） 道屬 波岡 柳彌
免本官昇任朝鮮總督府府屬 郡屬 片倉 日義
四級俸
馬山府在勤を命ず 同 羽田 增造
統營郡在勤を命ず 同 尹 蘭
咸陽郡 同 實藤 安雄
晉州郡 同 小松 榮
蔚山郡 同 田中 武八
東萊郡 同 原田 義一
咸陽郡 同 玄 聖 震
陝川郡 同 仲吉 寛位
昌原郡 同 有馬 乾
蔚山郡 同 田淵 稻勝
金海郡 同 文 成 武
同（陝川）金 學 周
同（固城）吉田 晋一
同（陝川）柴田 豐男
同（梁山）高橋 長成
同（鳳山）閔 泳 昌
同（遂安）李 德 容
同（金海）李 明 基
同（安岳）海 在 根
郡技手（延日）宮林 吉三郎
同（延日）韓 敦 敎
道警部（統營）鈴木 岩雄
依願免本官

國史教育研究會

九大教授中村博士、木府高木視學官、其の他を講師に聘し慶北道教育會では二十三日午後九時から大邱師範學校で國史教育研究會を開いた參會者四百名からに達してゐる（大邱）

公州署武道納會

公州署では二十三日午後一時から署內署員をあつめ柔劍道の本年納會試合を開催した成績は左の如くで四時無事納會を終了した（公州）

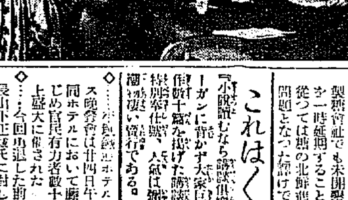
▲劍道 一等石田 二等永池 三等田中

▲柔道 一等李榮九 二等午島 三等石田

變死四名

平安南道价川郡中南面龍里裴孝植（三七）同里金觀學（二七）は去る十四日午前十一時頃同郡同面陵里鐵道工事場で仕事中土塊が落ちて下敷となり死亡した、又中和郡三谷面鳳儀里朱允官（三八）は十六日何れも大同江上流で流氷を踏で渡江中に落ち込んで死亡した（平壌）

江華教育會 校長會



去る十九日江華郡教育會主催の下に復式教授の研究をなしこの機會を利用して二十日郡會議室に校長會を開き無産兒の唯一教育機關たる輔仁會事業の獎勵政策及び授業料滯納と不況により中途退學兒童の防止策新學期入學兒童の勸引策として郡內の普校退止運動を徹底的に行ふこと等を討議した 寫眞は當日の會議（江華）

黄海道の退職者發表

黄海道では廿四日附を以て行政整理による判任官の退職者左記若干名に對し發表した（海州）

道屬（庶業）今野 金吾
道屬（地方）立川 豐
道技手（農務）若菜 榮助
郡屬（谷山）金 鎬 善

合財袋

◇…本月廿日から廿三日まで平壌郵便局で取扱つた年賀郵便は引受六萬五千三通、到着二萬四千二通、總越一萬三千五百通、合せて十萬餘通で緊縮時代に不似合なすばらしい景氣を見せてゐるが年賀郵便は官製ハガキが最も多く、私製ハガキは約一分しかないと二分、封書は約一分しかない

◇…鐵道平壌運輸事務所內西鮮旅行倶樂部では年末年始の休暇を利用して九州、京阪地方旅行の計畫をしてゐたが滿洲事變と政變のため申込者が少く行政整理の行き悩みで殊に官吏方面が落つきがなくサラリマンを中心に計畫した同旅行は見込が薄くなつたので、きつぱりと中止することになつた

◇…大日本製糖會社では成鏡南道頂地未墾地約二萬町歩の開墾を本府に出願すると共に製糖及酒精の二工場も設置すべく計畫してゐたが本府では右二工場建設を鐵道開通後に延期したので製糖會社でも未開墾地開拓事業を一時延期することになつた、從つては頂の北鮮進出は時期の問題となつた譯けである

これはく!!

『小說讀むなら講談倶樂部』のスローガンに背かず大衆巨匠の名篇傑作數十篇を掲げた講談倶樂部新年特別奉仕號、人氣は彌が上にも高潮物凄い賣行である。

◇…平壌鐵道ホテルのクリスマス晩餐會は廿四日午後六時から同ホテルにおいて藤原知事をはじめ官民有力者數十名を招待の上盛大に催された

◇…今回勇退した前平壌府警察署長山下正蔵氏に對し阿部府尹其他發起で記念品を贈ることゝなつた醵出金額は一圓、二圓、三圓である、多數の賛成加入を希望すると、尚ほ申込締切は明年一月十五日申込所は府廳庶務係主任吉田昇氏宛

地方集會

◇福井氏招宴 大同運輸會社々長福井武次郎氏は二十二日午後七時藤原平南知事をはじめ官民有力者數十名を料亭七星館へ招待し忘年會を催した（平壌）

地方人事

▲大森西吉氏（前全北土木課長）今回渡滿に決し廿六日全州發列車にて赴任

▲重野茂平治氏 二十二日多數の見送りをうけ龍山へ

登録商標
日本で名高い安東家めつりんの好評
二日のみてきゝめなきときは藥價引替返金す
第五十一帝國議會に於て花柳病豫防法案通過せり
りん病 めつりん
價 藥 四日分 九日分
安東 宮武好太郎

御歳暮と御年玉に どりこの

遞信官吏
小學校卒業にて立身出來る遞信官吏志望者は本會に少くハガキで申込次第會規則及立身案內無代進呈 東京駒町二ノ二五 東洋遞信學會

わたふとん毛布
京城府本町四丁目
あさひや布團店
電本三九一〇番

頭痛には
一日効散
齒痛と頭痛にのんできく
本劑は神經の痛みを鎭め神經を養い丈夫にしなほ神經痛、ロイマチスに最も適當なる良劑なり 試驗はタッタ五分間
廿錢 五十錢 一圓
本舖 大阪 森田製藥所
發賣元 東京 津村敬天堂

歳暮大賣出し
景品付
お子供達への御贈答用御正月の玩具は
子供屋
本町ビル二階 デンワ本局二一四八

コロムビアレコード
特別發賣 正月新譜
高島屋の家藝 歌舞伎 大杯觴酒戰强者 市川左團次 市川壽美藏 他大一座
左團次の獨擅場
長唄 雛鶴三番叟 松永和風
獨唱 ドリゴのセレナーデ 宮川美子
ソプラノ獨唱 船ちうちうねずみ人 ゆりかご 佐藤美子
軍歌 滿洲征旅の歌 藤山一郎 滿洲陣營曲 內田榮一
レコードドラマ 肉彈 陸軍少將 櫻井忠溫閣下 外助演數十名
流行小唄 幼なじみ 關種子 汲んで頂戴 丸山和歌子
浪花節 國原多助（愛馬の別れ） 木村友衞 戀の木戸公 篠々木米若
正月向のお子様レコード お伽歌劇 目無し達磨 二村定一 飯島綾子
ブルース 映畫「嫌ひの一夜」より マドロスの唄
タンゴ 映畫「街の灯」より ラ・ヴィオレテラ（花賣娘） 巴里アレキサンダーダンス管絃樂團
以上十二月二十五日發賣
日本コロムビア蓄音器株式會社

力だ！健康だ！
超急速強壯劑
適應症 榮養障害諸症 結核性諸症 神經性諸症 體力精力衰退 各種疾病の豫防
小兒の發育に……青年の强健に
壯年の强精に……老年の回壯に
母體の保健と一般榮養に
一日も欠かせぬ健康の源泉
正價
現牌一手販賣 小菅商會藥品部
全國ラボカ販賣藥店に有 文獻說明書贈呈
カボラ

眞珠印
NITTA
TRADE MARK
純良 北海道產
眞珠印バター
全鮮百貨店食料品店にあり

佐々木胃腸病院
京城明治町一丁目
入院隨意 電本二三八七・二七一六

諸印彫刻
千代田號
京城府本町二丁目

夢の殿堂
〇花の京城に突として現れたる酒の殿堂〇大京城の中央を飾る銀座式大カフエー〇華やかなサービスを誇る美女群
カフエーの王者 サロン春

眞の鮮產代表
煤煙防止に白煙炭
鷄林炭・鳳山炭・咸興炭
煤煙防止令愈々大阪府初め東京市に布かる
殺人的煤煙は市民協力一致して之れが防止に勉めざるべからず
見よ大阪市に於ける煤煙防止令の發布を！
時將に冬季大小の煙突より遠慮なく濛々吐き出さる、油煙が市民の頭上に振り掛るとき甚しき不快と憎惡を覺へ而も如何に健康を害さるゝかを思へばどうして默視することが出來ませうか御互が強く生るには是非煤煙多き內地炭支那炭煉炭を即時全廢せざるべからざることを痛感致します
敢て白煙炭の使用を御勸めする次第であります
京城南大門通一丁目
朝鮮合同炭礦株式會社
朝鮮炭業株式會社
電話 事務所光化門 貯炭場本局

節婦實傳 維新俠艷錄 (142)

橋爪彦七氏作　竹内靜古氏畫

出師(十八)

「流彈にあたつたのだらう」
と、いふものもあれば
「討死してゐるのだ」
と、主張してゐるものもある
いづれにもせよ。桂小五郎の死骸の見つからぬうちは、藩府方では心を安んじてゐるわけにはゆかぬのだ。
戦士、まつたく彼は戦士である いつどこで、何を企てるかも知れないし、それが爲に、またしても蛤門の二の舞がいつ演ぜられまいものでもない。
爛の樹に消ゑてしまつた桂の形跡さくは、草の根をおこし屋根瓦をはがさぬばかりにして行はれた。
丁度、その頃
これも、沓として消息を絶つてゐた鬼頭源三郎が、へら然島原の廓に現はれた。
法も理屈もないほどに醉つてゐる。

兵火に罹つた京の人々は、しばらくは廓歩きも慎んでゐたが、矢張り春情心の燃ゐる若人は、いつの間にか又もとのそゞろ心を取り返してゐた。
紅い灯を……
そして彼等は、玉蟲色に映ゐる暦の美しさに見惚れ、陶醉にまでしみ渡る濁香に誘ひ醉はされるのであつた。
源三郎も、矢張りかうした女の香を探つて、そして醉歩を向けてゐるのであつたらうか？
否！彼は、安治川口の夜の失策以來、妙に數奇な運命に弄ばれて來たのだつた。
そして彼は、遂に彼の行かねばならぬ領道に、我からおち込んで了つてゐたのだ。
といふのは。
彼が、六角の牢獄に襟上をつかまれて、滔々たる河中に投げ込まれてからしばらくして……
ふッ……と眼を見開いたのが一骸の話題のうちだつた。
「はて？」
と、四邊を見廻すと、船には似せぬ夜具蒲團、小ざつぱりした寢具のなかに、静かに軀を横たへてゐるのだつた。
すると、プーンと鼻を衝つてくる桂香の匂ひ。
女——
直感と同時だつた。
「ほゝゝゝゝ……」
と、さゝに銀鈴をふるやうなあでやかな笑ひが枕頭で起つた。
「やッ」
見れば……
薄暗がりの灯にうつる女の顔。
「御氣分は？」
はつきりとした、然も吸ひ寄せられさうな聲なのだ。
「何ともない」
と、顔に云つたが、さて源三郎前後の事情が讀みかねた。
「水に溺れて、ゐましたのさ」
至極あつさりとしたものである
「水に……」
さうだつた。自分はあいつに投げ込まれたのだつた。
と、源三郎は頷いた。
「この船に救はれたのぢやな」
「さう、なんですの。ほゝゝゝ、さうして、まるッと二日、あなたは眠りつゞけてゐたのですよ」
「左様か……」
と、いつたが源三郎、またこゝに解しかねる謎が一つ。なぜ、船でかうして自分を介抱してゐてくれたのだらう？
女が——そしてたゞ一人。
「かたじけない」
ともあれ命の恩人として、彼は女に禮をいつて、徐かに夜具を刎ね退けた。
「あれ」
と、押へる女の手が、無理に源三郎の眼にきた。

京染なれば京屋

カゼネツに一番よくきく ネツトール 販賣店各地にあり 京城府龍山元町二ノ八八 本舗 (H) 林藥房

西原 産婦人科 醫院 黄金町二丁目電話二〇三一

國粹銘菓 たかはし

今日の新刊

（各府局圖書課調）

邪文部 道（第八卷第二十四號）山下良右衛門▲綿南支部報（十二月號）樋口宋吉▲教育報（第一卷第二號）指宿三▲平壌教報（第五號）平壌府▲京城興信所報（第三七三八號）日下部勝▲維攻（第三號）鮎貝房之進▲日用便覽（第村義一▲同友（第二十四號）江口寛治▲朝鮮實業俱樂部（十二月號）朝鮮教▲夜の釜山（創刊號）浦宗一郎▲六道（第七卷第十一號）高橋兒之▲朝鮮（十二月號）本府▲會誌（創立十五周年記念號）内田武八▲鶏林（第五號）稚名照之佐▲立夢（第十八號）宮内修次▲朝鮮農民（第六十九號）尾崎陽太郎▲同（第七十五號）同▲會報（第二十卷第三號）市野完市▲山林登月池（第四號）加藤觀一郎▲麟麟の下に（第十五號）野中正造▲那山修正（第十八號）平塚富藏▲法僧（第十二號）横山彌正▲錦山郷土誌　錦山公立普通學校▲朝鮮官私鐵道軌道營業線路圖　田中東三▲文綵（第四號山下業▲チヨソウエスレノ永吉安治▲朝鮮武道（十二月號）小坂貞雄▲ゴルファー（第四卷第十二號）高島種夫▲ホヤキ（第十二號）仙石甲三▲光州（十二月號）大橋正賢知▲朝鮮銀行統計月報（九月分）正井芳樹▲校友會誌（第九號）後藤秀夫▲週刊滿蒙の商工（第七十九號）河野年▲朝鮮新生（第三三九號）ウイリヤーム・シ・ケール▲戸籍（六十二號）田邊福太郎

鮮文部 慶南時報第（七十二號）永井照雄▲新式通俗問題（三版）韓殷燮▲大衆問題（再版）金一大▲大衆讀本（第二卷）金一大▲日渦職手記　玄丙周▲古代小說沈淸傳　韓興敎▲楚漢傳　高裕相▲十生九死　高裕相▲曠野の聲（第八號）崔遠遇▲大邱商工界（第十四號）鄭在龍▲農生活（第二卷第十一號）鄭洪國▲獨尺通信（第四號）中村健太郎▲金融組合月報（第六十一號）李明植▲勉勵會〇拜順序　元德常▲稀度祈禱　木村安治▲其他ビラ二件▲信仰生活（第一卷第一號）金麟瑞▲救世旗少年軍樂譜國班會工部　朴駿秉▲少年斥候致範　班河斗▲大東國地全圖　金海秀

出版界

●レーニン研究（創刊）木號は主としてレーニン研究所の紹介につとめ、外に愛好文藝作品、學生唐刀、江評院

●東京丸ノ内仲通三號館その社
●鄉土科學（一四號）動物と地理（石川千代松）植物と地理（石野瑛）北海一見（牧野信之助）その他（卅五錢）東京神田猿樂町

●法律新報（二七三號）二十錢、東京丸ノ内仲通三號館その社
●露亞時報（十一月）五十錢、哈爾賓商品陳列館
●湖南之土木（十一月）二十錢、群山旭町二〇その社
●漁友（十一月）十錢、釜山大廳町二丁目東拓ビル慶尙南道漁業組合聯合會
●合萠（十二月）二十錢、大連柳町三滿洲短歌會
●自動車運轉手（十二月）二十錢、東京芝櫻川町二七日本自動車運轉手協會
●經濟時相（十二月）川又三司主宰誌（二十錢）東京芝愛宕下町三ノ一〇その社
●敎育時論（一六七二號）十八錢、東京麹町三番町六三開發社
●プロレタリア文化（創刊）各國プロレタリア文化運動の現狀（磯野毅、阪井德三、緒方宏、村山知義、柾不二夫、永田廣志、上田進）その他（二十錢）東京神田美土代町四ノ五日本プロレタリア文化聯盟
●川柳きやり（十二月）二十五錢、東京四谷寺町六川柳きやり吟社
●赤黎之日本（十二月）小竹即一主宰誌。太田正孝、小島精一、その他諸家執筆（四十錢）東京日本橋通二ノ四その社
●水鳥（十二月）和田御雲主宰俳誌（三十五錢）神戸須磨區若宮町和田別邸内水鳥發行所
●任（十二月）秋山尙男主宰誌。紀伊町九その社
●滿洲公論（十一號）支那に於ける共產黨運動（大塚令三）その他時局論叢など（五十錢）大連
●現代の教育に反抗する性慾教育（内務省衛生局保健課）その他（三十錢）東京小石川宮下町一六日本體性學會
●國際映畫新聞（十一月下旬）三十錢、東京銀座一ノ五國際映畫通信社
●思想と生活（十一月）二十五錢、京城櫻ケ岡共存會館内共存社
●論（一六一號）二十錢、京城林町二七二朝鮮文藝社
●運動研究（八二號）十錢、京都上京區千本通鞍馬口上東入ル京都運記研究所
●國上數技（十二月）二十錢、東京神田南神保町一六、一成社
代など收め附錄には年表を添へてある（三十錢）東京麹町下二番丁七〇南北書院

家庭講座

昭和六年の回顧　午後二時一五分

濱口良光

愈々年の瀬となりましてあと餘す半旬思出多き昭和六年とも訣別であります、償へば多事なりし昭和六年を顧みまして押寄せたエロ、グロ、ナンの尖端的惡戯遊戯の類は先づ別として政治的に外交的に將又財政的に全く多角的な苦難時代でありました、内に財界不況の喘ぎ、ルンペン層の擴弱、外に支那兵隊の暴慢國際聯盟の干渉等々内憂に次ぐ外患は乘つて大にしては國家的にこれ小にしては各家庭的に種々なる思出を持つ年でありましたそしてこの年も既に逝かんとしてゐるのです、この時に當つて去り行くこの一年を靜に省み、思出を辿ることも亦意義なしとしないと存ずるのであります

滿洲童話、お話

午後六時

櫛木龜次郎

櫛木先生は大連で朝鮮の研究所を開いておいでになる方ですが、今度の滿洲事變でお國のために働いてゐる兵隊さん達を慰問する爲にこちらへ來られて色々とお働きになりその收入で兵隊さん達を慰めようといふお考へでお弟子さん達を連れておいでになりましたので今晩は櫛木先生にお願ひして滿洲に居られる坊ちやん孃ちやん方が今度の騒動でどんなに働いてゐるかどんなに苦しんでゐるかといふことに就てお土産話をして頂きそれが終つてから滿洲から一緒に見えたお孃さん方が滿洲の子供さん達の間に歌はれてゐる童謠を唄つて朝鮮の坊ちやん孃ちやん方に聞いて頂くことになりましたから樂しみにしてスピーカーの前に集つて下さい

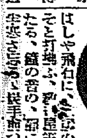
ラヂオ JODK＝廿六日（土曜日）

午前一〇時三〇分　氣象概況、各地天氣豫況　仁川觀測所發表
同一〇時四五分　料理献立「那須な正月の重詰料理」（第二高女割烹敎諭談）日用品値段（京城府發表）
正午　時報、ニュース
午後〇時二〇分　二曲合奏　イ、銀世界　ロ、みだれ　箏 内田恒子　同 大内貞子　尺八 金盛仙玉
同一時〇分　趣味講座「辛未の年を送りつゝ」　申翔雨
同二時一五分　家庭講座「昭和六年の回顧」　濱口良光
同三時四五分　ニュース、公示事項
同五時四五分　ラヂオ體操、職業紹介事項、今晩のプログラム發表
同六時〇分　滿洲童謠とお話「滿洲の子供達」　大連 櫛木龜次郎　イ、京雀あさり　ロ、バクチク　ハ、取うま　ニ、損ひ起つ可き時は來ぬ
同六時三〇分　朝鮮音樂　鼎山會員　玄琴 趙彝淳　伽倻琴 金相淳　奚琴 閔完植　大笒 金永根　短簫 高敬德　小鼓 沼垣滿壽子、小野(?)京子、倉橋幸子、大政喜代子
同七時〇分　ニュース、公示事項　翌日のプログラム發表
同七時三〇分　演藝特別講座　(A) 太平洋會議に現れたる滿蒙問題　法學博士 興新渡戸稻造

同八時〇分　ピアノ三重奏（B）樋口長調ピアノ三重奏曲（ベートーヴェン作）アレグロ・モデラート　アレグロ・（スケルツオ）　アンダンテ・カンタビーレ・マ・ペロ・コンモト　アレグロ・モデラート　ピアノ ナデジタ・ロイヒテンボルヒ　ヴアイオリン アレキサンダー・モギレフスキー　セロ コンスタンチ・シヤピロ
同八時四〇分　義太夫（B）繪本太閤記（十段目）尼ケ崎の段　竹本叶太夫　鶴澤友造
同九時三五分　氣象概況、各地天氣豫況、時報　仁川觀測所發表

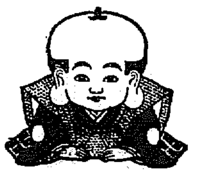
二曲合奏

午後〇時二〇分



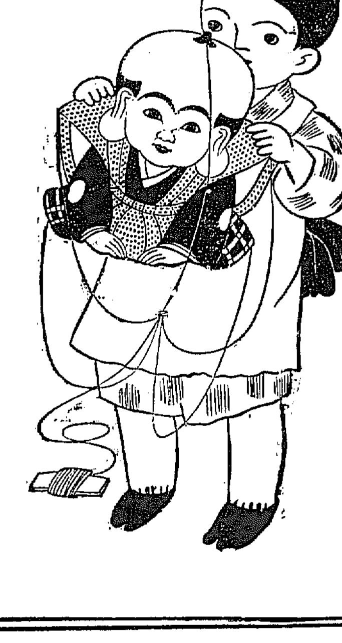
金盛氏は上田流尺八で久々の放送、内田さんは初放送です（寫眞は大内貞子さんと金盛仙玉さん）
銀世界　同じ色、重ねくて白砂の、げに美はしや飛石に、京の踏み面白くぞと打ち拂ふ、霰も星笠、待つに待たる、鐘の音の、聲に漕く、四季も打

福助時代―百貨店でも小賣店でも到る處人氣の渦卷！



福助足袋

姉妹品 家庭足袋・萬歳足袋



演藝案内

喜樂館
日活 發賣
廿四日より　歳末謝恩的破格料金特別興行！　定連諸君を睥する、堂々この名陣！
日活太秦一九三一年度秀映畫組合せ短期提供大衆浪人　興亡新選組　日活　監督 伊藤大輔　撮影 唐澤弘光　出演者 鳥羽陽之助　大河内傳次郎　寺島貢　葛木香一　淺香新八郎　尾上華丈　伊藤秀三郎　小林義雄　中村紅果　坂本清之助　久松玉城　山本禮三郎　伏見直江　日活現代劇　父　監督 谷德一　主演 谷幹一　佐久間妙子　フランク德永
日活太秦一九三一年度超特作　大衆文壇の寵兒大佛次郎氏大作品　血染の伽羅　前後通し　監督 渡邊邦男　主演 澤田清　男澤田清が二役に扮する名場面　全く觀者を魅化する天下無敵の剣法と數に困す（町奴）氣貫との兩端の顔出は三一年度映畫界に於ける斷然たる大作品である
日活現代映畫　監督 主演　君戀し　麗花久子
豫告　お正月の番組　一仇討選手　一女を打つ勿れ

大正館
切 非 町　松竹直營
當る十二月廿三日より特別公開　歳末を飾る爲當館は多大なる犠牲を拂ふ！
世界的大衆料金サービスを以て當館松竹蒲田大松竹キネマ大島撃大國際的超特作品　スタンダード映畫　田中絹代　監督 島津保次郎　原作 村上浪六　名優上山草人國際的第一回主演特作　日本映畫史上サービス大金字塔作品　愛と人類と共にあれ　全廿卷巨篇
上山草人　岡田時彦　光喜三子　鈴木傳明　田中絹代　吉川滿子　龍田靜枝　渡邊篤　花岡菊子　奈良(?)寺正一　筑波雪子　臨野秀夫
ハリウッド名優！クリス・マーチャン氏特別出演　マックス・ウェン氏
外人エキストラ數千名出場　大なるセットの壯麗。豪壯なる將に映畫史上のエポックであり大遺産！蒲田王國總動員之名キャスト　木之國蒲田が記念す可き世界的名畫に松竹の代表的代作である！て永遠

東亞倶樂部
東亞キネマ
廿五日より三日間上映　歳末大奉仕デー　大衆料金拾錢
東亞キネマ特作時代劇　直木三十五　佐々木味津三合作　大佛次郎　後藤岱山監督　光三郎　市川長三郎　原駒子　羅門　市川龍太郎　木下双葉　青柳龍太郎　共演
八荒流騎隊　興國篇
新撰組の猛然として京に乘込む一方のみ、任にはなれて遂に七條の惨劇は迫る時……
東亞キネマ時代劇　小川國松　上村師子主演
下町の話題の戀が浮世の時代の明暗……
夜鴉
大久保一本參る　阪東要三郎、嵐冠三郎主演　市川幡谷、中村吉松共演

朝鮮劇場
パラマウント社特作全發聲映畫
二十六日より三日間
監督 マルセント・クレア氏　主演 ハロルド・ロイド氏　バーバラ・ケント孃
ロイドの危險大歡迎　全十二卷
何時見ても何度見ても面白いロイドの映畫

京龍館
東亞キネマ
二十六日より三日間上映　大衆料金十錢
東亞キネマ超特作時代劇　直木三十五　佐々木味津三合作　後藤岱山監督
八荒流騎隊　興國篇
次週二十九日より（三日間）
在滿同胞の爲めに
舞踊と映畫の夕

京城寶塚館
京城 本町三
歳末の御挨拶
多事多難なりし昭和六年も去りて遙かに新年を迎へるに當り皆様の御愛顧を謝し……
京城本町三ノ九四　電話本局二五一四

愛と憎
東亞キネマ特作現代劇
石川(?)島美子　石垣ふさ子　共演

狂脱線息子
マーガレット・ランディス

中央館
マキノ
歳末大奉仕デー拾錢均一
新興キネマ特作現代劇
青空　全七卷
新興キネマ太秦超特作大時代劇　傳奇双葉林　全十卷
大フオックス社超特作　明け行く魂　全八卷

浪花館
京城 明治町一
諸藝競演面白會
女雲右衞門　演藝種目
十二月二十一日より

仁川出帆豫定

●名古屋、四日市、京濱　眞盛丸
●阪神、京濱　順吉丸
●阪神　英順丸
●阪神　豐島丸
●阪神　清津丸
●名古屋、清水、京濱　大運丸
●安神　正生丸
●京濱　慶興丸
●名古屋、清水、京濱　和歌丸
●尾ノ道、阪神　福井丸
●尾ノ道、京濱　東洋丸
●吉浦、阪神　先島丸
●阪神、京濱　正木丸
●阪神　赤城丸
●阪神、京濱　隅田丸
●名古屋、清水、京濱　雲南丸
●阪神　萬盛丸
●阪神　百嗣丸
●尾ノ道、阪神　名瀬丸
●阪神　玉榮丸
●阪神　伏見丸
●尾ノ道、ひよどり丸

鮮航同盟會 仁川支部

阿波共同汽船仁川出帆

利通號　十二月廿五日午後二時入港　十二月廿七日午前十時出帆
芝罘、威海衛、大連行

共同丸

鎭南浦、大連、天津行
長山丸

朝鮮郵船株式會社 野口商會

尼崎汽船仁川出帆

大連直行、裏日本北海道行、鎭南浦行、仁川發

東亞勸業朝鮮郵船

元山出帆、釜山出帆、木浦出帆

日本郵船出帆

朝鮮汽船出帆廣告

若き日の華やかさ

クラブビシン

白色・肌色 正價 三十錢